

磯子区子育てニーズ調査

調査結果報告書

2024年(令和6年)6月

磯子区

目次

第1章 磯子区子育てニーズ調査概要	1
調査目的、調査対象等	1
第2章 磯子区子育てニーズ調査結果	2
第1節 基礎情報(回答者の属性)	2
1 お子様の人数と一番下のお子様の年齢を教えてください。(問1)	2
2 アンケートにお答えいただく方はどなたですか。(問2)	4
3 あなたの年齢をお伺いします。(問3)	5
4 世帯の状況についてお伺いします。(問4)	6
5 お住まいの地域についてお伺いします。(問5)	7
6 (現在の)お住まいにはどれくらい居住されていますか。(問6)	8
7 現在お住まいの場所とご実家の距離についてお伺いします。(問7)	9
8 就労状況をお伺いします。(問8)	11
9 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(問11)	13
第2節 子育ての状況	14
1 一番下のお子様について、所属をお伺いします。(問9)	14
2 育児に関する休業を取得した(予定含む)期間をお伺いします。(問10)	15
第3節 子育てを取り巻く環境	17
1 現在、子育てに対する周囲からの支え(育児の手伝い)がありますか。(問12)	17
2 現在、お子様を預かってもらえる人や場所がありますか。(問13)	18
第4節 孤独感	19
1 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。(問14-1)	19
2 自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることはありますか。(問14-2)	20
3 自分には親しい人たちがいると感じますか。(問14-3)	21
4 自分は取り残されていると感じることがありますか。(問14-4)	22
5 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることがありますか。(問14-5)	23
6 自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか。(問14-6)	24
7 自分を本当に理解している人がいると感じますか。(問14-7)	25
8 周りの人たちと一体感がもてないと感じることがありますか。(問14-8)	26
9 話し相手がいると感じますか。(問14-9)	27
10 頼れる人がいると感じますか。(問14-10)	28
第5節 育児ストレス	29
1 私は親であることを楽しんでいる。(問15-1)	29
2 子どもの世話について問題が生じた時、助けやアドバイスを求める人がたくさんいる。(問15-2)	30
3 私は物事をうまく扱えないと感じることが多い。(問15-3)	31
4 私は子どもが産まれてから、やりたいことがほとんどできないと感じている。(問15-4)	32

5	いつも、子どもが何か悪いことをすると、私の過ちだと感じてしまう。(問15-5)	33
6	子どもが産まれてから、私の夫(妻)は期待したほど援助やサポートをしてくれない。(問15-6)	34
7	子どもが産まれたことにより、夫(妻)との問題が思ったより多く生じている。(問15-7)	35
8	私は孤独で、友達がいないと感じている。(問15-8)	36
9	この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かった。(問15-9)	37
10	私は以前のように物事を楽しめない。(問15-10)	38
第6節 育児・子育てについての協力者・情報源、子どもと出かける場所		
1	区役所や地域子育て支援拠点では妊娠中からの支援(両親教室など)を行っていますが、今振り返って妊娠中に知りたかったと思うことはどれですか。(問16)	39
2	子育ての分担で現在はパートナーがしていないことで、あなたがしてほしいと思っていることを選んでください。(問17)	41
3	子育て中にどのような情報が知りたいと思いますか。(問18)	43
4	子育てに関する情報はどのように集めていますか。(問19)	45
5	お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思いますか。(問20)	46
6	お子さんと出かける、行きたい時間と曜日。(問20-1)	48
第7節 地域子育て支援拠点「いそピヨ」について		
1	「いそピヨ」の利用(問21-1)	50
2	「いそピヨ」の利用頻度(問21-2)	51
3	「いそピヨ」を利用していない理由(問21-3)	52
第8節 子育てサポートシステムについて		
1	子育てサポートシステムの利用(問22-1)	53
2	子育てサポートシステムの利用頻度(問22-2)	54
3	子育てサポートシステムを利用していない理由(問22-3)	55
第9節 横浜子育てパートナーについて		
1	横浜子育てパートナーの利用(問23-1)	56
2	横浜子育てパートナーを知っているか(問23-2)	57
調査票		58

第1章 磯子区子育てニーズ調査概要

1 調査目的

運営法人との5年間の契約が令和5年度に4年目を迎えることから、来期の契約に向けて、区として、拠点の利用者をはじめ、子育て家庭の状況、ニーズをより詳細に把握することを目的とする。

2 調査対象

令和5年7月～9月現在、磯子区在住の0～6歳の子を持つ養育者 1737人(女性908人、男性829人)

- ・乳幼児健診(4か月、1歳半、3歳)対象児全数の養育者
- ・地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場(6か所)を利用する子どもの養育者

3 調査方法

- ・アンケート用紙の郵送による配布、地域子育て支援施設等での配布
- ・乳幼児健診会場、地域子育て支援施設等での回収、二次元コードによる Web 調査での回収
- ・無記名、選択式(一部記入式)

4 調査期間

令和5年7月3日(月)～9月30日(土)

5 回収数

- ・954人(回収率54.9%) 女性608人、男性348人

6 実施組織・役割分担

- ・調査主体:磯子区こども家庭支援課
- ・集計分析:特定非営利活動法人 オフィスウイング

7 地区情報

- ・調査地域:磯子区全域

・9 エリア区分

根岸エリア

滝頭エリア

岡村エリア

磯子エリア

汐見台エリア

屏風ヶ浦エリア

杉田エリア

上笹下エリア

洋光台エリア

第2章 磯子区子育てニーズ調査結果

第1節 基礎情報(回答者の属性)

1 お子様の人数と一番下のお子様の年齢を教えてください。(問1)

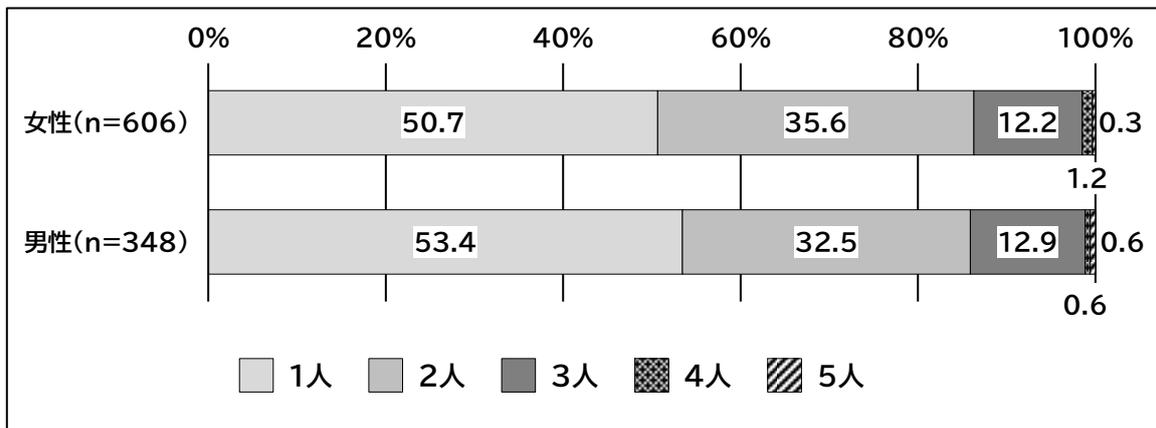
(1)お子様の人数

子どもの人数は、女性、男性ともに、「1人」が最も多く、女性307人(50.7%)男性186人(53.4%)、合計493人(51.7%)であり、次いで「2人」が多く、女性216人(35.6%)、男性113人(32.5%)、合計329人(34.5%)、「3人」女性74人(12.2%)、男性45人(12.9%)、合計119人(12.5%)であった。

表1-1 子どもの人数

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
1人	307	50.7	186	53.4	493	51.7
2人	216	35.6	113	32.5	329	34.5
3人	74	12.2	45	12.9	119	12.5
4人	7	1.2	2	0.6	9	0.9
5人	2	0.3	2	0.6	4	0.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-1 子どもの人数



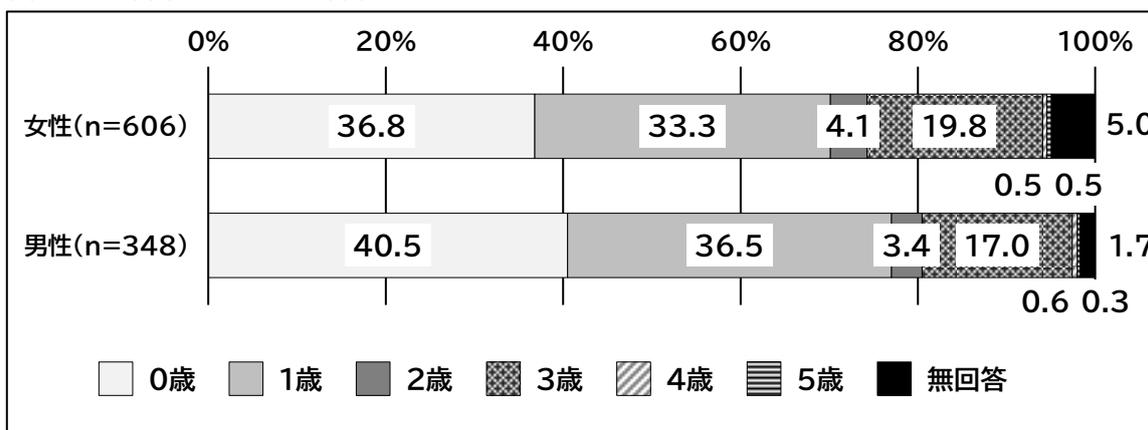
(2)一番下のお子様の年齢

一番下の子ども(末子)の年齢(歳)は、女性、男性ともに「0歳」が最も多く、女性 223 人(36.8%)、男性 141 人(40.5%)、合計364人(38.2%)であり、次いで「1歳」が多く、女性 202 人(33.3%)、男性 127 人(36.5%)、合計329人(34.5%)、「3歳」女性 120 人(19.8%)、男性 59 人(17.0%)、合計179人(18.8%)であった。

表1-2 一番下の子どもの年齢

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
0歳	223	36.8	141	40.5	364	38.2
1歳	202	33.3	127	36.5	329	34.5
2歳	25	4.1	12	3.4	37	3.9
3歳	120	19.8	59	17.0	179	18.8
4歳	3	0.5	2	0.6	5	0.5
5歳	3	0.5	1	0.3	4	0.4
無回答	30	5.0	6	1.7	36	3.8
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-2 一番下の子どもの年齢



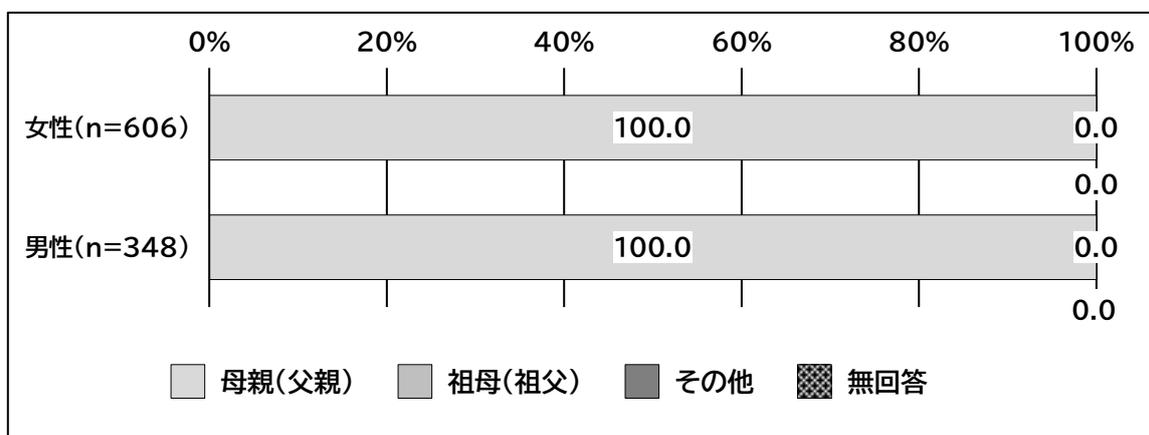
2 アンケートにお答えいただく方はどなたですか。(問 2)

アンケートの回答者は、女性は母親、男性は父親が回答しており、祖母や祖父、その他の回答者はいなかった。

表1-3 アンケート回答者

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
母親(父親)	606	100.0	348	100.0	954	100.0
祖母(祖父)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-3 アンケート回答者



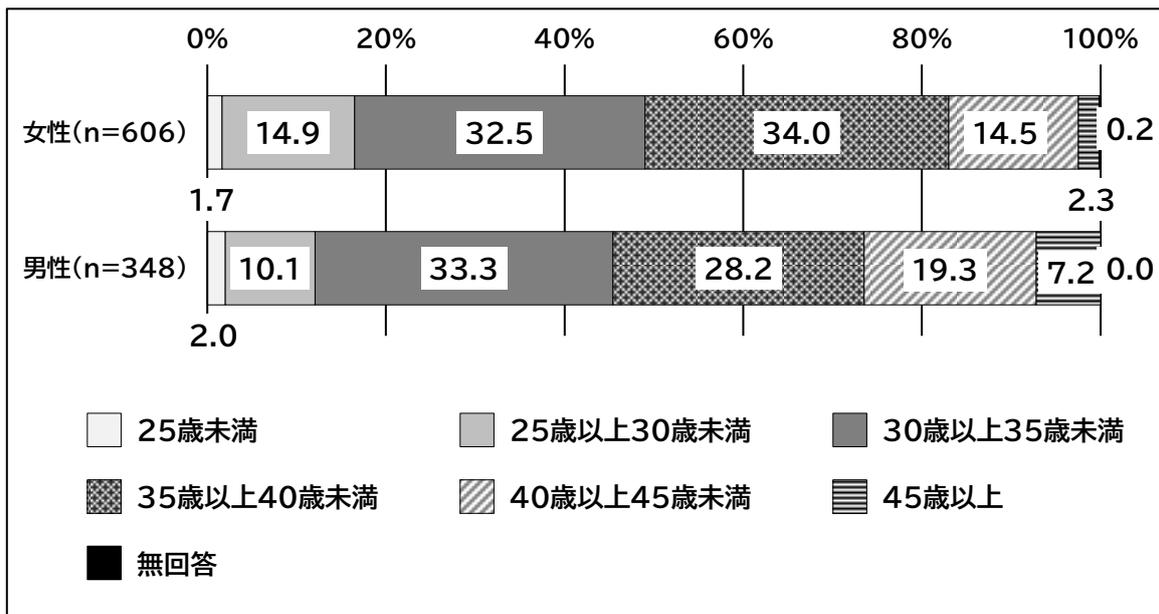
3 あなたの年齢をお伺いします。(問3)

回答者の年齢は、女性は「35歳以上40歳未満」がもっとも多く206人(34.0%)、男性は「30歳以上35歳未満」がもっとも多く116人(33.3%)であり、合計では「30歳以上35歳未満」がもっとも多く313人(32.8%)であった。

表1-4 回答者の年齢

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
25歳未満	10	1.7	7	2.0	17	1.8
25歳以上30歳未満	90	14.9	35	10.1	125	13.1
30歳以上35歳未満	197	32.5	116	33.3	313	32.8
35歳以上40歳未満	206	34.0	98	28.2	304	31.9
40歳以上45歳未満	88	14.5	67	19.3	155	16.2
45歳以上	14	2.3	25	7.2	39	4.1
無回答	1	0.2	0	0.0	1	0.1
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-4 回答者の年齢



4 世帯の状況についてお伺いします。(問 4)

世帯の状況は、女性、男性ともに「父母と子の世帯」がもっとも多く、女性は 566人(93.4%)、男性は 331 人(95.1%)であり、合計では「父母と子の世帯」がもっとも多く 897 人(94.0%)であった。

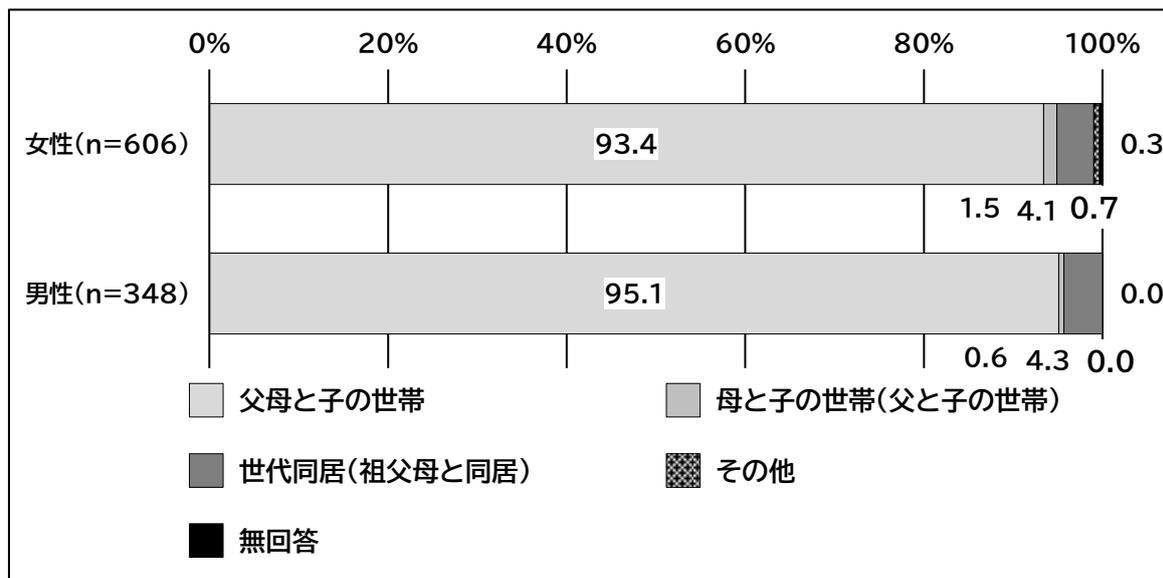
母子家庭は 9 人(1.5%)、父子家庭は 2 人(0.6%)であった。

世代同居(祖父母と同居)は、女性は 25 人(4.1%)、男性は 15 人(4.3%)、合計 40 人(4.2%)であった。

表1-5 世帯の状況

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
父母と子の世帯	566	93.4	331	95.1	897	94.0
母と子の世帯(父と子の世帯)	9	1.5	2	0.6	11	1.2
世代同居(祖父母と同居)	25	4.1	15	4.3	40	4.2
その他	4	0.7	0	0.0	4	0.4
無回答	2	0.3	0	0.0	2	0.2
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-5 世帯の状況



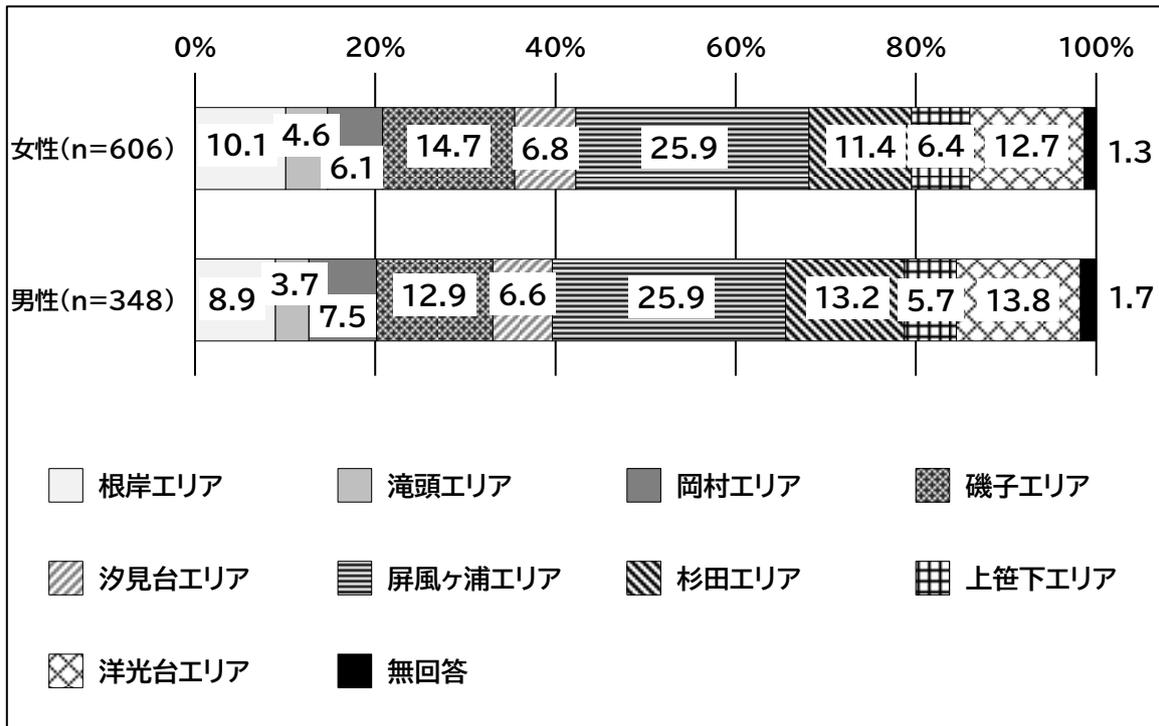
5 お住まいの地域についてお伺いします。(問 5)

お住まいの地域(9 エリア区分)は、女性、男性ともに「屏風ヶ浦エリア」がもっとも多く、女性 157 人(25.9%)、男性 90 人(25.9%)、合計 247 人(25.9%)であった。

表1-6 お住まいの地域(9 エリア区分)

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
根岸エリア	61	10.1	31	8.9	92	9.6
滝頭エリア	28	4.6	13	3.7	41	4.3
岡村エリア	37	6.1	26	7.5	63	6.6
磯子エリア	89	14.7	45	12.9	134	14.0
汐見台エリア	41	6.8	23	6.6	64	6.7
屏風ヶ浦エリア	157	25.9	90	25.9	247	25.9
杉田エリア	69	11.4	46	13.2	115	12.1
上笹下エリア	39	6.4	20	5.7	59	6.2
洋光台エリア	77	12.7	48	13.8	125	13.1
無回答	8	1.3	6	1.7	14	1.5
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-6 お住まいの地域(9 エリア区分)



6 (現在の)お住まいにはどれくらい居住されていますか。(問 6)

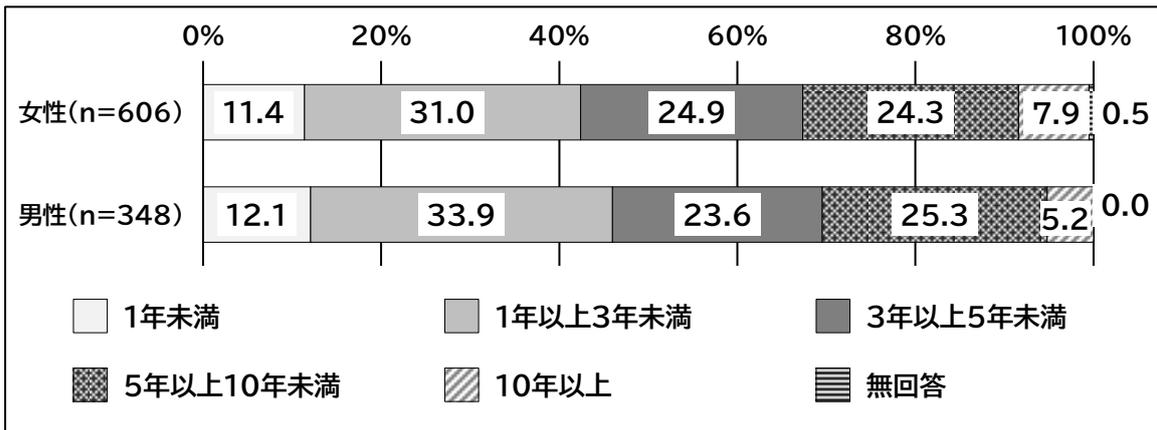
(転居し、再度転入したことがある場合は期間を合算して回答)

お住まいの居住年数は、女性、男性ともに「1年以上3年未満」がもっとも多く、女性 188 人(31.0%)、男性 118 人(33.9%)、合計 306 人(32.1%)であった。

表1-7 居住年数

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
1年未満	69	11.4	42	12.1	111	11.6
1年以上3年未満	188	31.0	118	33.9	306	32.1
3年以上5年未満	151	24.9	82	23.6	233	24.4
5年以上10年未満	147	24.3	88	25.3	235	24.6
10年以上	48	7.9	18	5.2	66	6.9
無回答	3	0.5	0	0.0	3	0.3
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-7 居住年数



7 現在お住まいの場所とご実家の距離についてお伺いします。(問 7)

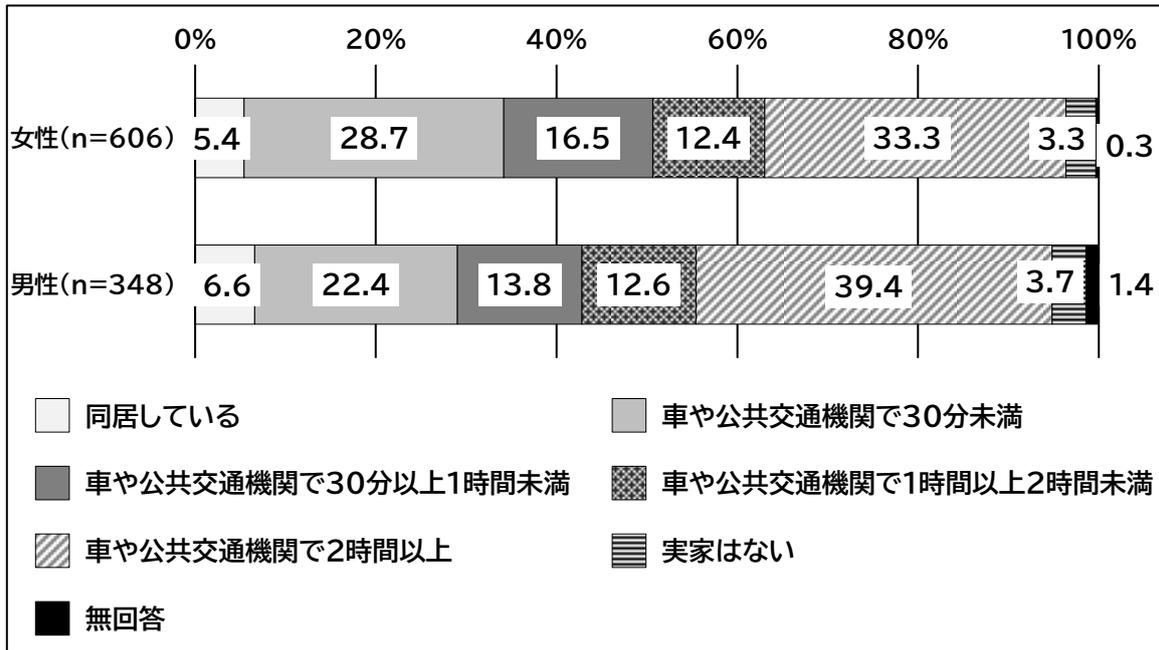
(1)回答者

回答者の住まいと実家の距離は、女性、男性ともに、「車や公共交通機関で2時間以上」が最も多く、女性 202 人(33.3%)、男性 137 人(39.4%)、合計 339 人(35.5%)であり、次いで「車や公共交通機関で30分未満」が多く、女性 174 人(28.7%)、男性 78 人(22.4%)、合計 252 人(26.4%)であった。

表1-8 住まいと実家の距離(回答者)

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
同居している	33	5.4	23	6.6	56	5.9
車や公共交通機関で30分未満	174	28.7	78	22.4	252	26.4
車や公共交通機関で30分以上1時間未満	100	16.5	48	13.8	148	15.5
車や公共交通機関で1時間以上2時間未満	75	12.4	44	12.6	119	12.5
車や公共交通機関で2時間以上	202	33.3	137	39.4	339	35.5
実家はない	20	3.3	13	3.7	33	3.5
無回答	2	0.3	5	1.4	7	0.7
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-8 住まいと実家の距離(回答者)



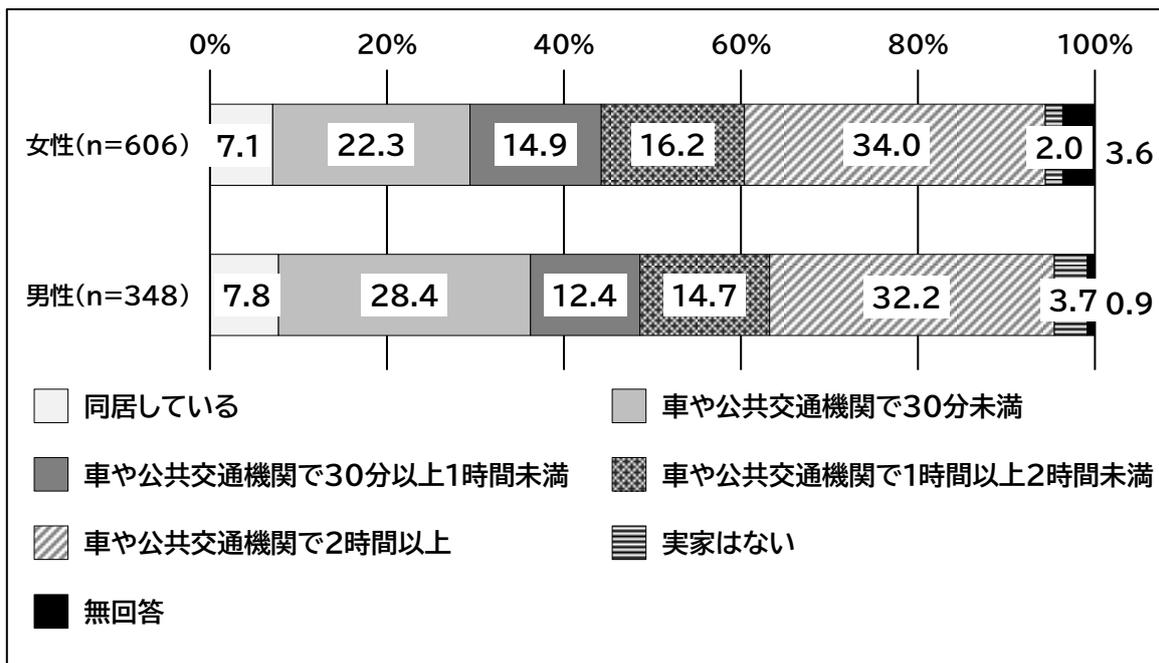
(2)パートナー

パートナーの住まいと実家の距離は、女性、男性ともに、「車や公共交通機関で2時間以上」が最も多く、女性 206 人(34.0%)、男性 112 人(32.2%)、合計 318 人(33.3%)であり、次いで「車や公共交通機関で30分未満」が多く、女性 135 人(22.3%)、男性 99 人(28.4%)、合計 234 人(24.5%)であった。

表1-9 住まいと実家の距離(パートナー)

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
同居している	43	7.1	27	7.8	70	7.3
車や公共交通機関で30分未満	135	22.3	99	28.4	234	24.5
車や公共交通機関で30分以上1時間未満	90	14.9	43	12.4	133	13.9
車や公共交通機関で1時間以上2時間未満	98	16.2	51	14.7	149	15.6
車や公共交通機関で2時間以上	206	34.0	112	32.2	318	33.3
実家はない	12	2.0	13	3.7	25	2.6
無回答	22	3.6	3	0.9	25	2.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-9 住まいと実家の距離(パートナー)



8 就労状況をお伺いします。(問 8)

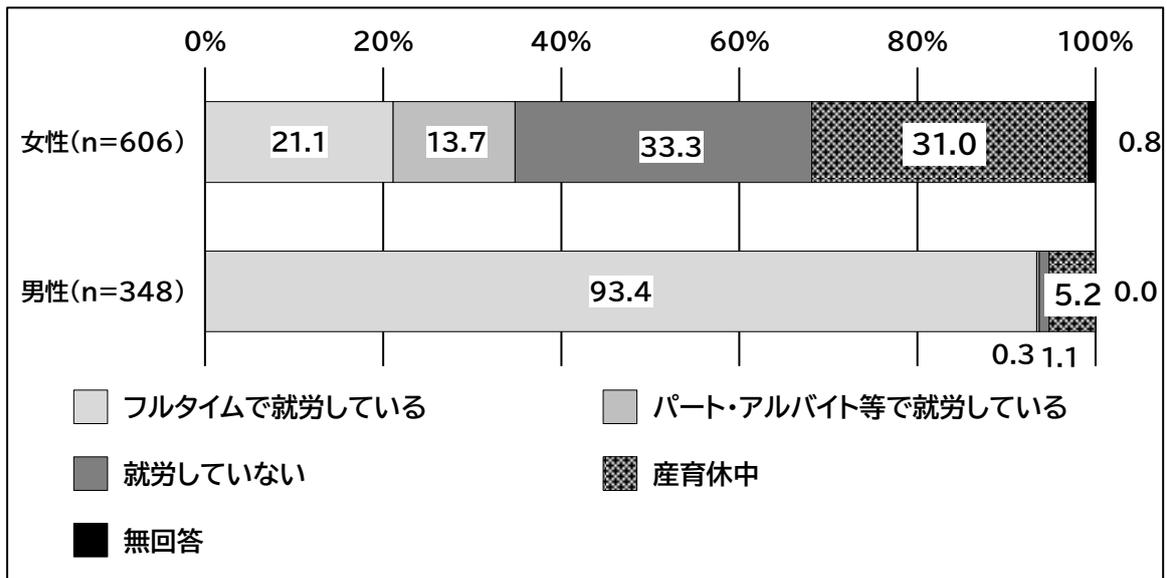
(1)回答者

回答者の就労状況は、女性では「就労していない」202 人(33.3%)が最も多く、次いで、「産育休中」188人(31.0%)、「フルタイムで就労している」128人(21.1%)と続く。男性では、「フルタイムで就労している」325 人(93.4%)が最も多かった。合計では、「フルタイムで就労している」453 人(47.5%)が最も多く、次いで「産育休中」206 人(21.6%)、「就労していない」206 人(21.6%)が同率であった。

表1-10 就労状況

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
フルタイムで就労している	128	21.1	325	93.4	453	47.5
パート・アルバイト等で就労している	83	13.7	1	0.3	84	8.8
就労していない	202	33.3	4	1.1	206	21.6
産育休中	188	31.0	18	5.2	206	21.6
無回答	5	0.8	0	0.0	5	0.5
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-10 就労状況



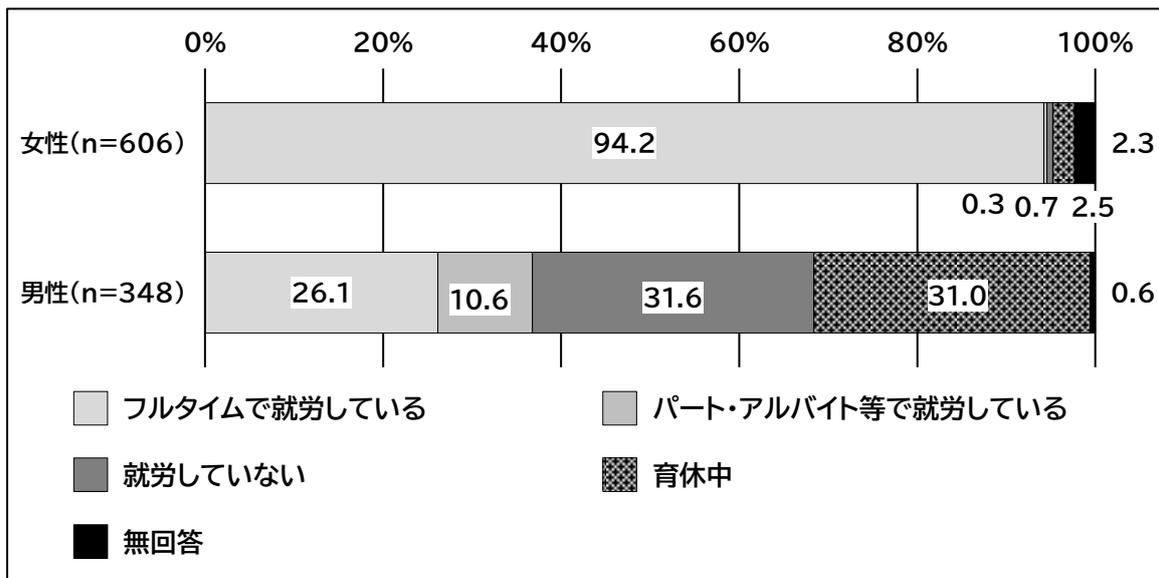
(2)パートナー

パートナーの就労状況は、女性では「フルタイムで就労している」571人(94.2%)が最も多く、男性では、「就労していない」110人(31.6%)が最も多く、次いで、「育休中」108人(31.0%)、合計では、「フルタイムで就労している」662人(69.4%)が最も多く、次いで「育休中」123人(12.9%)、「就労していない」114人(11.9%)の順であった。

表1-11 就労状況

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
フルタイムで就労している	571	94.2	91	26.1	662	69.4
パート・アルバイト等で就労している	2	0.3	37	10.6	39	4.1
就労していない	4	0.7	110	31.6	114	11.9
育休中	15	2.5	108	31.0	123	12.9
無回答	14	2.3	2	0.6	16	1.7
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-11 就労状況



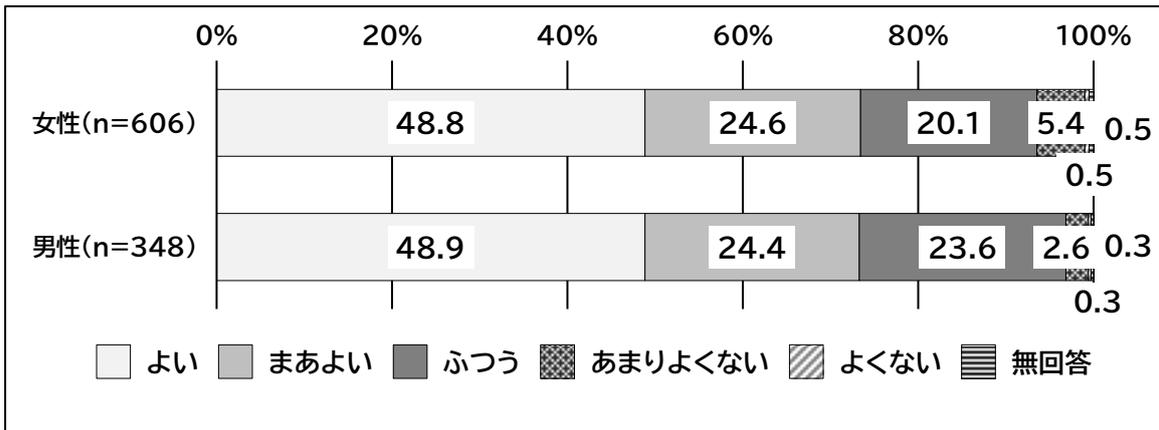
9 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(問 11)

現在の健康状態は、女性、男性ともに「よい」が最も多く、女性 296 人(48.8%)、男性 170 人(48.9%)、合計 466 人(48.8%)である。「よい」と「まあよい」を合わせると、女性 445 人(73.4%)、男性 255 人(73.3%)、合計 700 人(73.3%)であった。

表1-12 健康状態

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
よい	296	48.8	170	48.9	466	48.8
まあよい	149	24.6	85	24.4	234	24.5
ふつう	122	20.1	82	23.6	204	21.4
あまりよくない	33	5.4	9	2.6	42	4.4
よくない	3	0.5	1	0.3	4	0.4
無回答	3	0.5	1	0.3	4	0.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図1-12 健康状態



第2節 子育ての状況

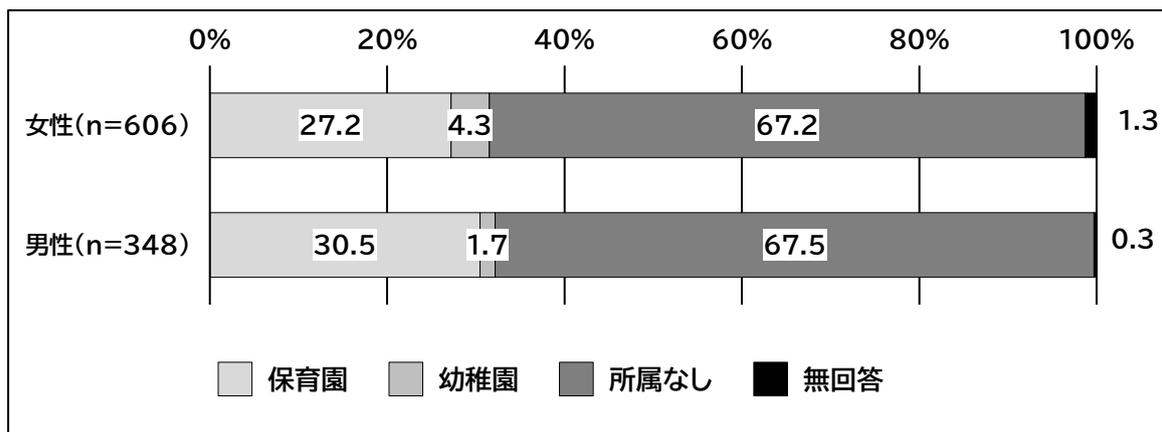
1 一番下のお子様について、所属をお伺いします。(問9)

末子の所属は、女性、男性ともに「所属なし」が最も多く、女性 407 人(67.2%)、男性 235 人(67.5%)、合計 642 人(67.3%)である。「保育園」の回答は全体で 271 人(28.4%)、「幼稚園」は全体で 32 人(3.4%)であった。

表 2-1 子どもの所属

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
保育園	165	27.2	106	30.5	271	28.4
幼稚園	26	4.3	6	1.7	32	3.4
所属なし	407	67.2	235	67.5	642	67.3
無回答	8	1.3	1	0.3	9	0.9
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 2-1 子どもの所属



2 育児に関する休業を取得した(予定含む)期間をお伺いします。(問 10)

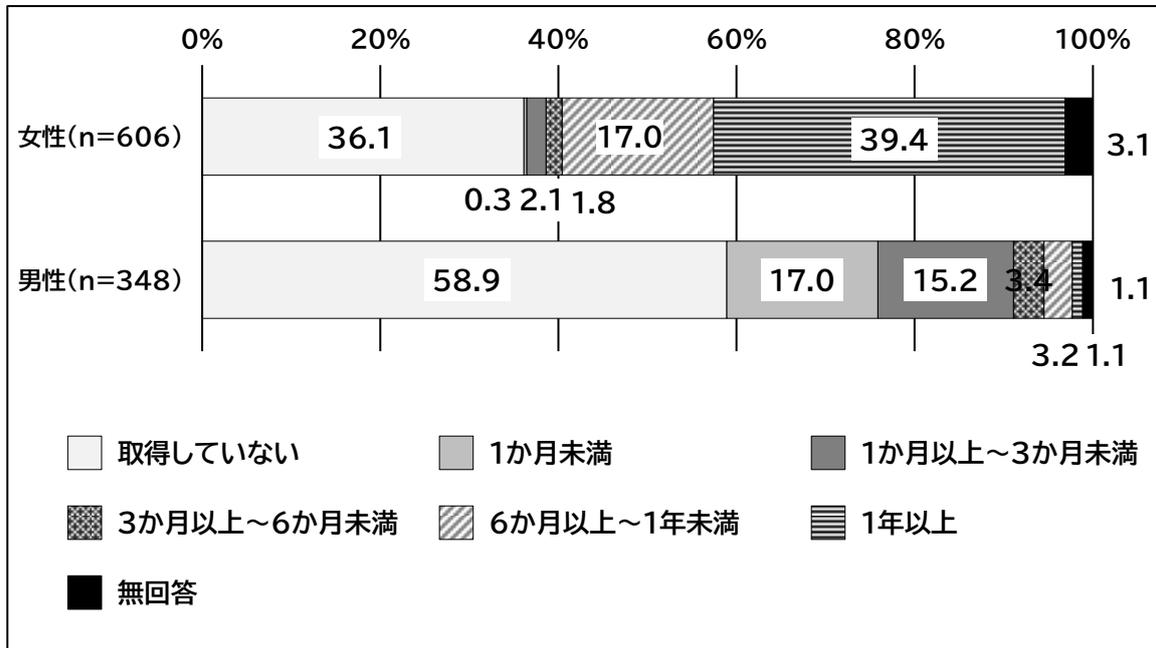
(1)回答者

回答者の育児休業取得は、女性では「1年以上」239件(39.4%)が最も多く、次いで、「取得していない」219人(36.1%)、「6か月以上～1年未満」103人(17.0%)の順である。男性では、「取得していない」205人(58.9%)が最も多く、次いで、「1か月未満」59人(17.0%)、「1か月以上～3か月未満」53人(15.2%)の順である。全体では、「取得していない」424人(44.4%)が最も多く、次いで、「1年以上」243人(25.5%)、「6か月以上～1年未満」114人(11.9%)の順であった。

表 2-2 育児休業取得

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
取得していない	219	36.1	205	58.9	424	44.4
1か月未満	2	0.3	59	17.0	61	6.4
1か月以上～3か月未満	13	2.1	53	15.2	66	6.9
3か月以上～6か月未満	11	1.8	12	3.4	23	2.4
6か月以上～1年未満	103	17.0	11	3.2	114	11.9
1年以上	239	39.4	4	1.1	243	25.5
無回答	19	3.1	4	1.1	23	2.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 2-2 育児休業取得



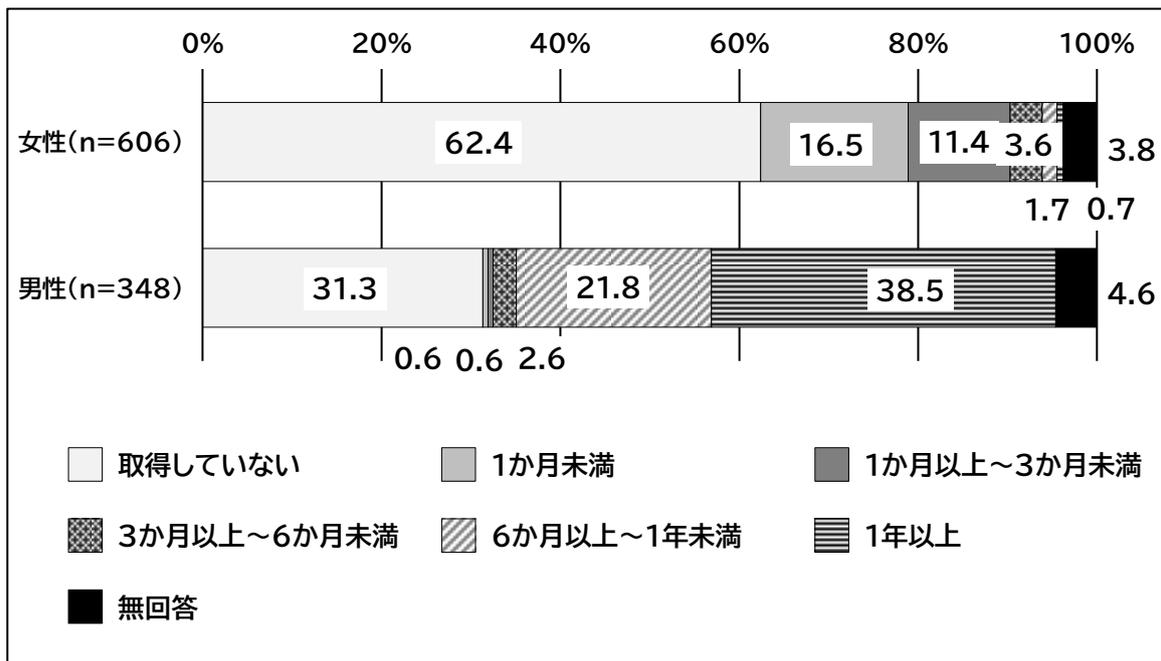
(2)パートナー

パートナーの育児休業取得は、女性では「取得していない」378件(62.4%)が最も多く、次いで、「1か月未満」100人(16.5%)、「1か月以上～3か月未満」69人(11.4%)の順である。男性では、「1年以上」134人(38.5%)が最も多く、次いで、「取得していない」109人(31.3%)、「6か月以上～1年未満」76人(21.8%)の順である。全体では、「取得していない」487人(51.0%)が最も多く、次いで、「1年以上」183人(14.5%)、「1か月未満」102人(10.7%)の順であった。

表 2-3 育児休業取得

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
取得していない	378	62.4	109	31.3	487	51.0
1か月未満	100	16.5	2	0.6	102	10.7
1か月以上～3か月未満	69	11.4	2	0.6	71	7.4
3か月以上～6か月未満	22	3.6	9	2.6	31	3.2
6か月以上～1年未満	10	1.7	76	21.8	86	9.0
1年以上	4	0.7	134	38.5	138	14.5
無回答	23	3.8	16	4.6	39	4.1
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 2-3 育児休業取得



第3節 子育てを取り巻く環境

1 現在、子育てに対する周囲からの支え(育児の手伝い)がありますか。(問 12)

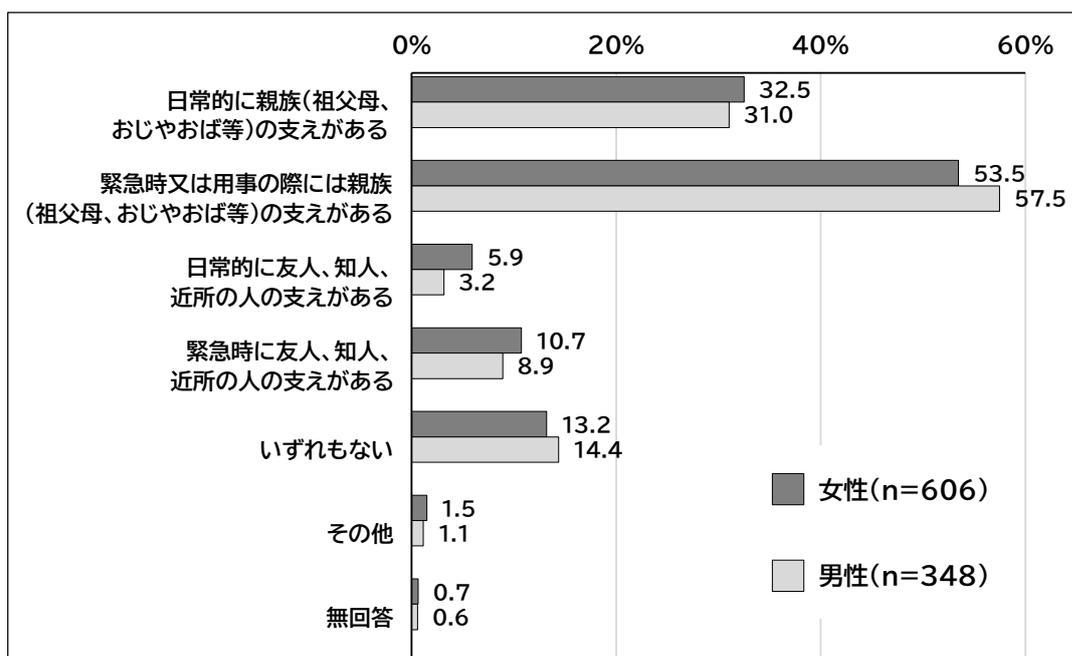
子育てに対する周囲からの支え(育児の手伝い)の有無では、女性、男性ともに「緊急時又は用事の際には親族(祖父母、おじやおば等)の支えがある」が最も多く、女性 324 人(53.5%)、男性 200 人(57.5%)、合計 524 人(54.9%)である。次いで、「日常的に親族(祖父母、おじやおば等)の支えがある」が多く、女性197人(32.5%)、男性108人(31.0%)、合計305人(32.0%)であった。

「いずれもない」は、女性80人(13.2%)、男性50人(14.4%)、合計130人(13.6%)であった。

表3-1 子育てに対する周囲からの支え(複数回答)

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
日常的に親族(祖父母、おじやおば等)の支えがある	197	32.5	108	31.0	305	32.0
緊急時又は用事の際には親族(祖父母、おじやおば等)の支えがある	324	53.5	200	57.5	524	54.9
日常的に友人、知人、近所の人からの支えがある	36	5.9	11	3.2	47	4.9
緊急時に友人、知人、近所の人からの支えがある	65	10.7	31	8.9	96	10.1
いずれもない	80	13.2	50	14.4	130	13.6
その他	9	1.5	4	1.1	13	1.4
無回答	4	0.7	2	0.6	6	0.6

図3-1 子育てに対する周囲からの支え(複数回答)



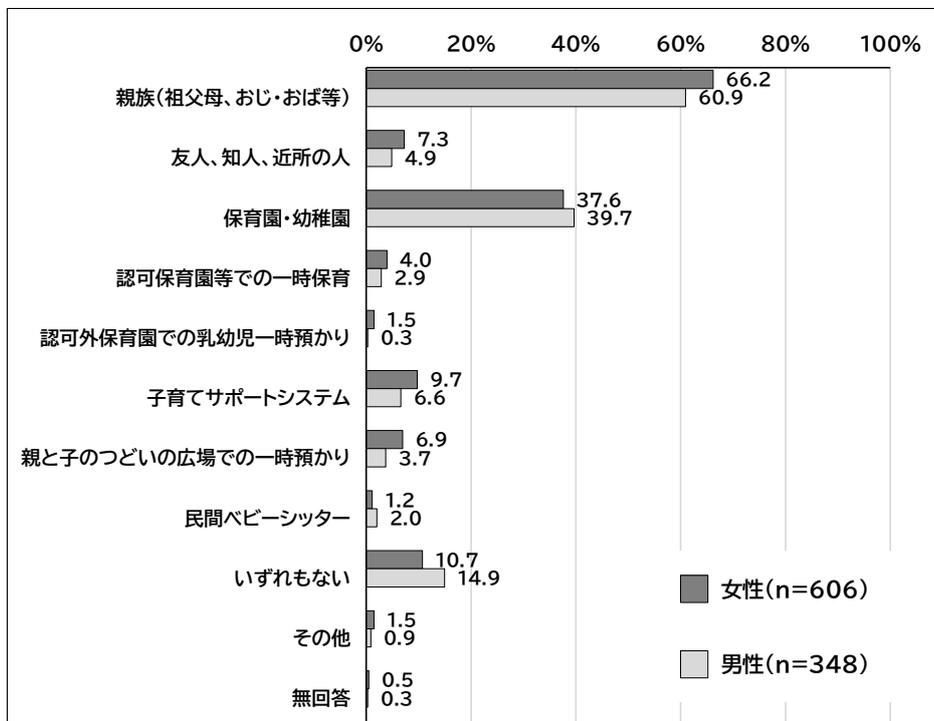
2 現在、お子様を預かってもらえる人や場所はありますか。(問 13)

子どもを預かってもらえる人や場所の有無では、女性、男性ともに「親族(祖父母、おじ・おば等)」が最も多く、女性 401 人(66.2%)、男性 212 人(60.9%)、合計 613 人(64.3%)である。次いで、「保育園・幼稚園」が多く、女性 228 人(37.6%)、男性 138 人(39.7%)、合計 366 人(38.4%)であった。「いずれもない」は、女性 65 人(10.7%)、男性 52 人(14.9%)、合計 117 人(12.3%)であった。

表3-2 子ども預かってもらえる人や場所(複数回答)

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
親族(祖父母、おじ・おば等)	401	66.2	212	60.9	613	64.3
友人、知人、近所の人	44	7.3	17	4.9	61	6.4
保育園・幼稚園	228	37.6	138	39.7	366	38.4
認可保育園等での一時保育	24	4.0	10	2.9	34	3.6
認可外保育園での乳幼児一時預かり	9	1.5	1	0.3	10	1.0
子育てサポートシステム	59	9.7	23	6.6	82	8.6
親と子のつどいの広場での一時預かり	42	6.9	13	3.7	55	5.8
民間ベビーシッター	7	1.2	7	2.0	14	1.5
いずれもない	65	10.7	52	14.9	117	12.3
その他	9	1.5	3	0.9	12	1.3
無回答	3	0.5	1	0.3	4	0.4

図3-2 子ども預かってもらえる人や場所(複数回答)



第4節 孤独感

1 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか。(問 14-1)

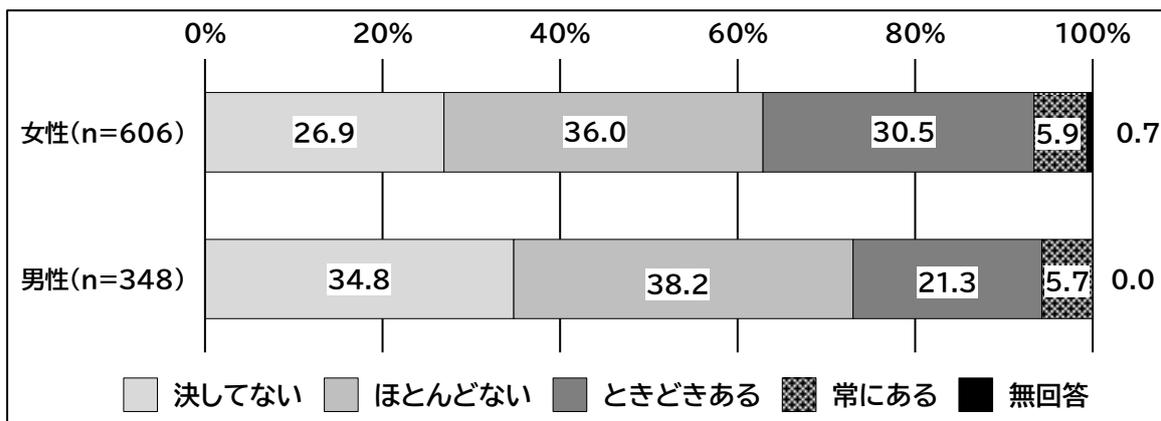
自分には人との付き合いがないと感じることがあるかでは、女性、男性ともに「ほとんどない」が最も多く、女性 218 人(36.0%)、男性 133 人(38.2%)、合計 351 人(36.8%)である。次いで、女性は「ときどきある」185 人(30.5%)が多く、男性は「決してない」121 人(34.8%)、合計では「決してない」284 人(29.8%)であった。

「常にある」は、女性 36 人(5.9%)、男性 20人(5.7%)、合計 56 人(5.9%)であった。

表4-1 人との付き合い

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	163	26.9	121	34.8	284	29.8
ほとんどない	218	36.0	133	38.2	351	36.8
ときどきある	185	30.5	74	21.3	259	27.1
常にある	36	5.9	20	5.7	56	5.9
無回答	4	0.7	0	0.0	4	0.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-1 人との付き合い



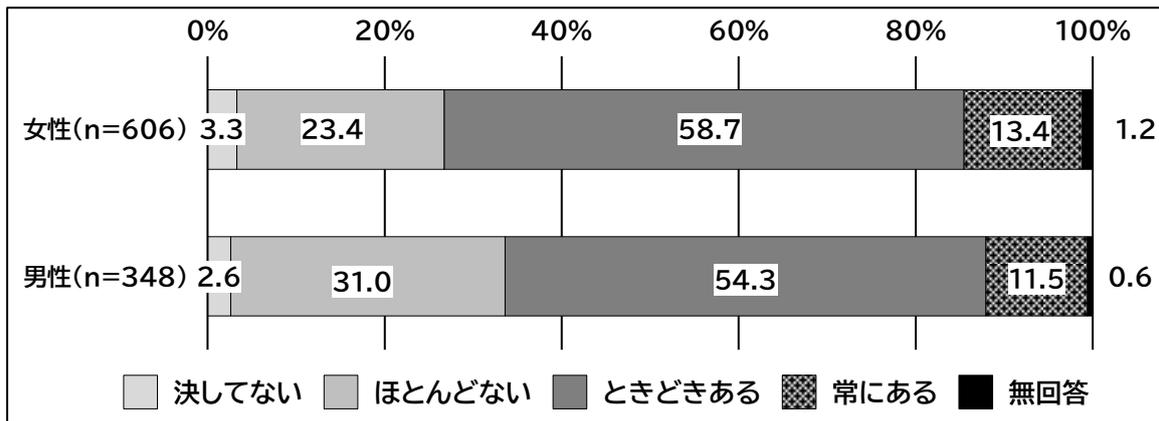
2 自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることはありますか。(問 14-2)

自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることはあるかでは、女性、男性ともに「ときどきある」が最も多く、女性 356 人(58.7%)、男性 189 人(54.3%)、合計 545 人(57.1%)である。次いで、「ほとんどない」が多く、女性 142 人(23.4%)、男性 108 人(31.0%)、合計 250 人(26.2%)であった。「常にある」は、女性 81 人(13.4%)、男性 40 人(11.5%)、合計 121 人(12.7%)であった。

表4-2 周りの人たちと共通点

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決していない	20	3.3	9	2.6	29	3.0
ほとんどない	142	23.4	108	31.0	250	26.2
ときどきある	356	58.7	189	54.3	545	57.1
常にある	81	13.4	40	11.5	121	12.7
無回答	7	1.2	2	0.6	9	0.9
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-2 周りの人たちと共通点



3 自分には親しい人たちがいると感じますか。(問 14-3)

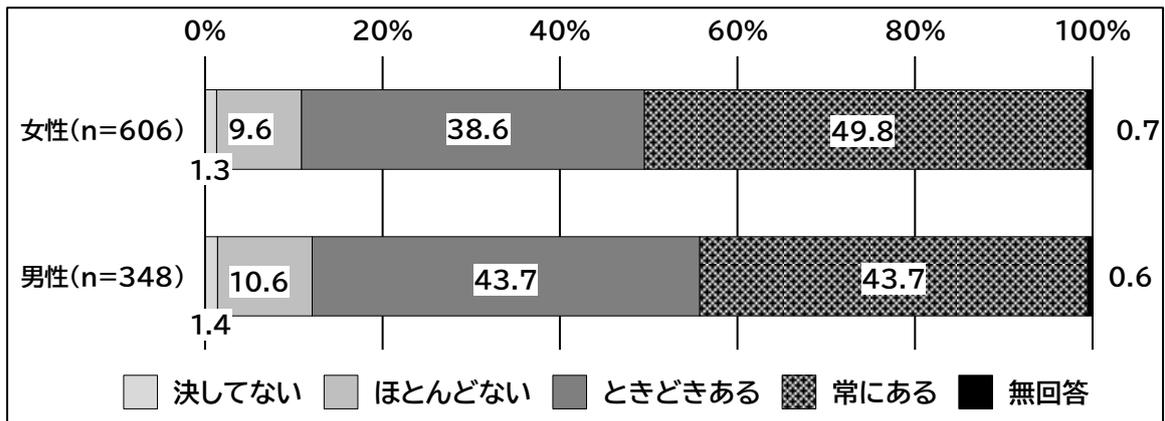
自分には親しい人たちがいると感じますかでは、女性は「常にある」302人(49.8%)が最も多く、男性は「常にある」と「ときどきある」が同率で 152 人(43.7%)が最も多い。合計では「常にある」454 人(47.6%)が最も多く、次いで、「ときどきある」386 人(40.5%)が多かった。

「決してない」は、女性 8 人(1.3%)、男性 5 人(1.4%)、合計 13 人(1.4%)であった。

表4-3 親しい人たちの存在

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	8	1.3	5	1.4	13	1.4
ほとんどない	58	9.6	37	10.6	95	10.0
ときどきある	234	38.6	152	43.7	386	40.5
常にある	302	49.8	152	43.7	454	47.6
無回答	4	0.7	2	0.6	6	0.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-3 親しい人たちの存在



4 自分は取り残されていると感じることがありますか。(問 14-4)

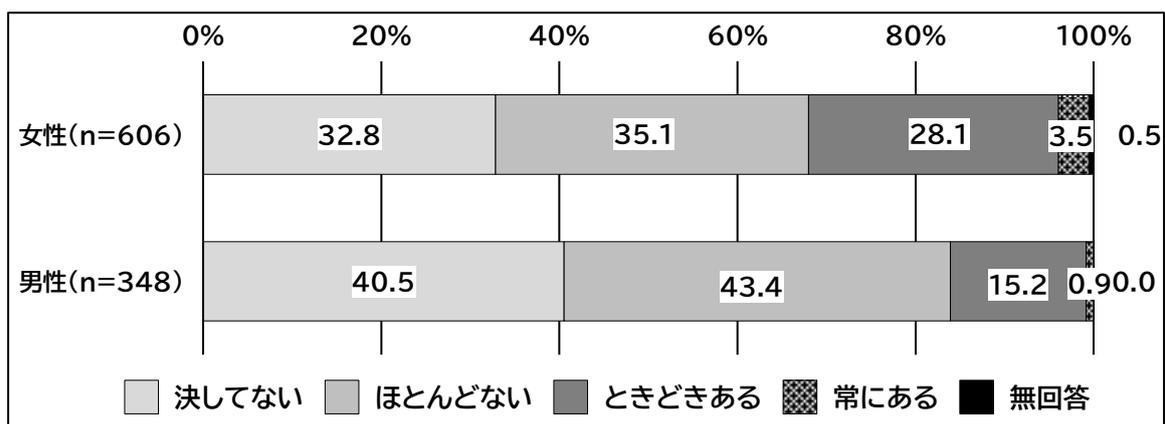
自分は取り残されていると感じることがありますかでは、女性、男性ともに「ほとんどない」が最も多く、女性 213 人(35.1%)、男性 151 人(43.4%)、合計364人(38.2%)である。次いで「決してない」が多く、女性199人(32.8%)、男性 141 人(40.5%)、合計340人(35.6%)であった。

「常にある」は、女性 21 人(3.5%)、男性 3 人(0.9%)、合計 24 人(2.5%)であった。

表4-4 取り残されていると感じること

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	199	32.8	141	40.5	340	35.6
ほとんどない	213	35.1	151	43.4	364	38.2
ときどきある	170	28.1	53	15.2	223	23.4
常にある	21	3.5	3	0.9	24	2.5
無回答	3	0.5	0	0.0	3	0.3
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-4 取り残されていると感じること



5 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることがありますか。(問 14-5)

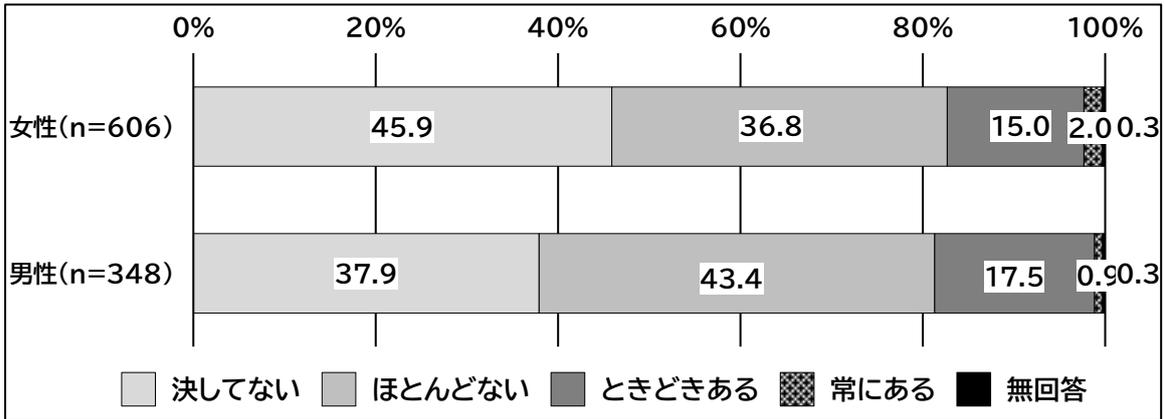
自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることでは、女性は「決してない」278人(45.9%)が最も多く、次いで、「ほとんどない」223人(36.8%)が多く、男性は「ほとんどない」151人(43.4%)が最も多く、次いで、「決してない」132人(37.9%)が多い。全体では「決してない」410人(43.0%)が最も多く、次いで、「ほとんどない」374人(39.2%)であった。

「常にある」は、女性12人(2.0%)、男性3人(0.9%)、合計15人(1.6%)であった。

表4-5 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じること

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	278	45.9	132	37.9	410	43.0
ほとんどない	223	36.8	151	43.4	374	39.2
ときどきある	91	15.0	61	17.5	152	15.9
常にある	12	2.0	3	0.9	15	1.6
無回答	2	0.3	1	0.3	3	0.3
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-5 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じること



6 自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか。(問 14-6)

自分は他の人たちから孤立していると感じることはあるかでは、「決してない」と「ほとんどない」を合わせると、女性は 457 人(75.4%)、男性は283人(81.3%)、合計は740人(77.6%)である。

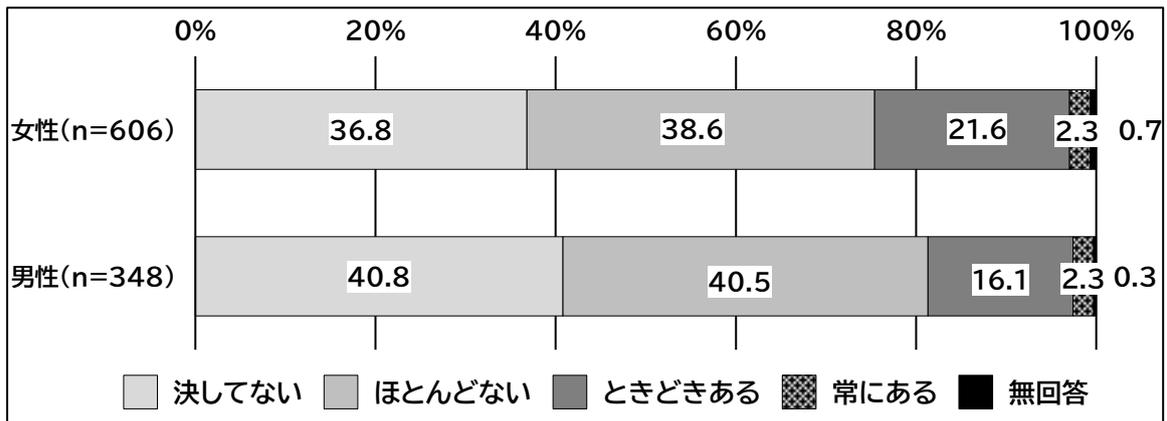
「ときどきある」は、女性 131 人(21.6%)、男性 56 人(16.1%)、合計 187 人(19.6%)であった。

「常にある」は、女性 14 人(2.3%)、男性 8 人(2.3%)、合計 22 人(2.3%)であった。

表4-6 孤立していると感じること

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	223	36.8	142	40.8	365	38.3
ほとんどない	234	38.6	141	40.5	375	39.3
ときどきある	131	21.6	56	16.1	187	19.6
常にある	14	2.3	8	2.3	22	2.3
無回答	4	0.7	1	0.3	5	0.5
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-6 孤立していると感じること



7 自分を本当に理解している人がいると感じますか。(問 14-7)

自分を本当に理解している人がいると感じますかでは、女性は「常にある」266人(43.9%)が最も多く、次いで、「ときどきある」248人(40.9%)、男性は「ときどきある」158人(45.4%)が最も多く、次いで、「常にある」122人(35.1%)、合計は「ときどきある」406人(42.6%)が最も多く、次いで、「常にある」388人(40.7%)であった。

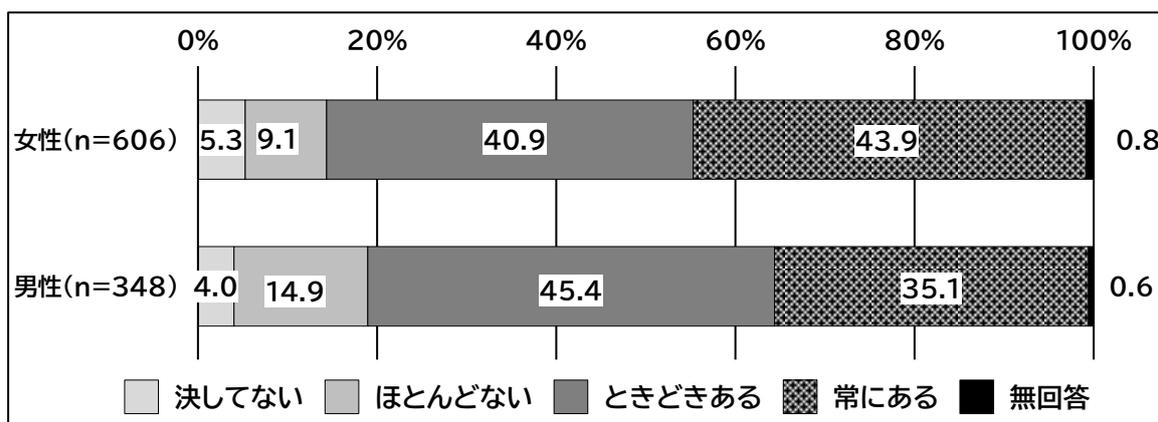
「ほとんどない」は、女性 55人(9.1%)、男性 52人(14.9%)、合計 107人(11.2%)であった。

「決してない」は、女性 32人(5.3%)、男性 14人(4.0%)、合計 46人(4.8%)であった。

表4-7 自分を本当に理解している人

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	32	5.3	14	4.0	46	4.8
ほとんどない	55	9.1	52	14.9	107	11.2
ときどきある	248	40.9	158	45.4	406	42.6
常にある	266	43.9	122	35.1	388	40.7
無回答	5	0.8	2	0.6	7	0.7
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-7 自分を本当に理解している人



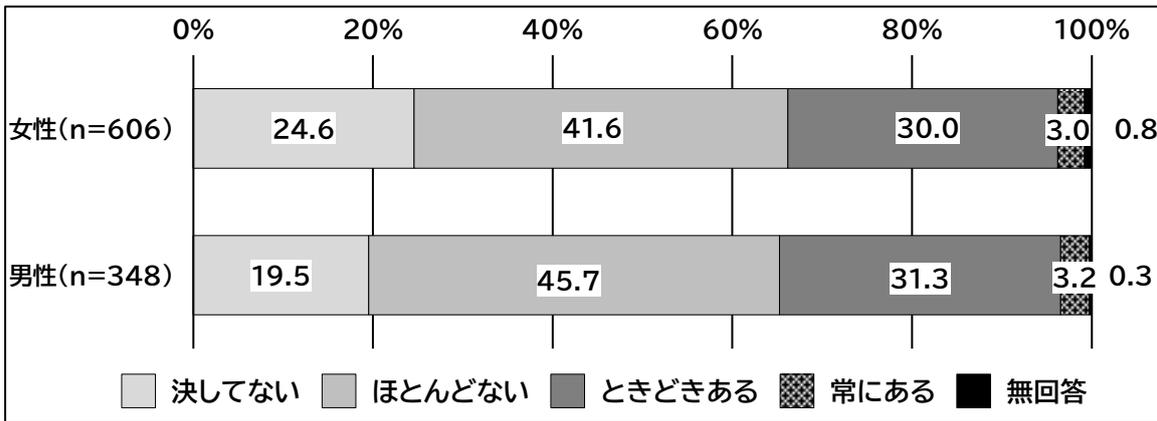
8 周りの人たちと一体感がもてないと感じることがありますか。(問 14-8)

周りの人たちと一体感がもてないと感じることがありますかでは、女性、男性ともに、「ほとんどない」が最も多く、女性252人(41.6%)、男性159人(45.7%)、次いで、「ときどきある」が多く、女性182人(30.0%)、男性109人(31.3%)、全体は「ほとんどない」411人(43.1%)が最も多く、次いで、「ときどきある」291人(30.5%)であった。
 「常にある」は、女性18人(3.0%)、男性11人(3.2%)、合計29人(3.0%)であった。

表4-8 周りの人たちと一体感がもてないと感じること

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	149	24.6	68	19.5	217	22.7
ほとんどない	252	41.6	159	45.7	411	43.1
ときどきある	182	30.0	109	31.3	291	30.5
常にある	18	3.0	11	3.2	29	3.0
無回答	5	0.8	1	0.3	6	0.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-8 周りの人たちと一体感がもてないと感じること



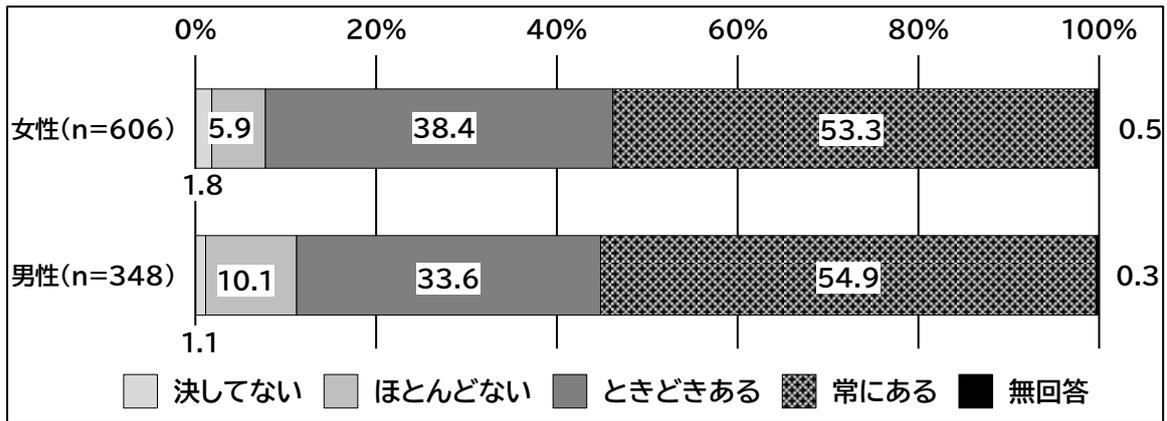
9 話し相手がいると感じますか。(問 14-9)

話し相手がいると感じますかでは、女性、男性ともに、「常にある」が最も多く、女性 323 人(53.3%)、男性191人(54.9%)、次いで、「ときどきある」が多く、女性 233 人(38.4%)、男性 117 人(33.6%)、全体は「常にある」514 人(53.9%)が最も多く、次いで、「ときどきある」350 人(36.7%)であった。
 「ほとんどない」は、女性 36 人(5.9%)、男性 35 人(10.1%)、合計 71 人(7.4%)であった。
 「決してない」は、女性 11 人(1.8%)、男性 4 人(1.1%)、合計 15 人(1.6%)であった。

表4-9 話し相手

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	11	1.8	4	1.1	15	1.6
ほとんどない	36	5.9	35	10.1	71	7.4
ときどきある	233	38.4	117	33.6	350	36.7
常にある	323	53.3	191	54.9	514	53.9
無回答	3	0.5	1	0.3	4	0.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-9 話し相手



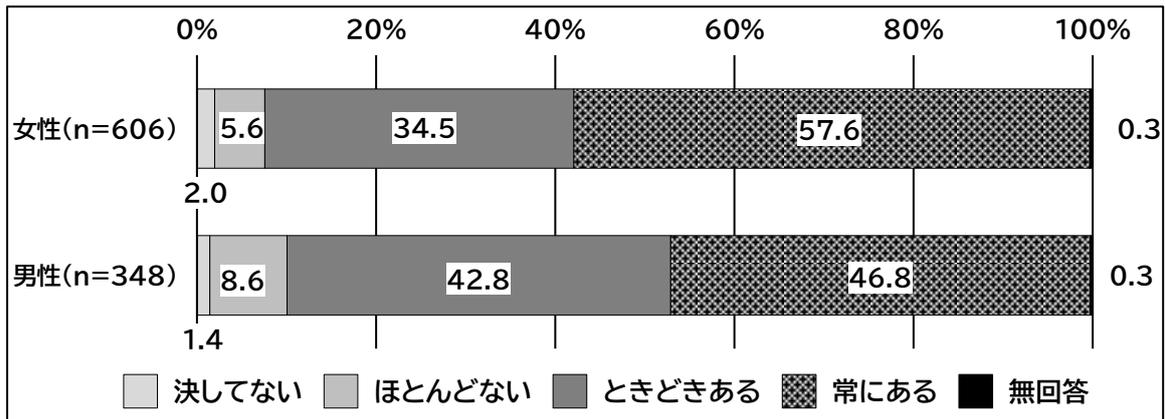
10 頼れる人がいると感じますか。(問 14-10)

頼れる人がいると感じますかでは、女性、男性ともに、「常にある」が最も多く、女性 349 人(57.6%)、男性163 人(46.8%)、次いで、「ときどきある」が多く、女性 209 人(34.5%)、男性 149 人(42.8%)、全体は「常にある」512 人(53.7%)が最も多く、次いで、「ときどきある」358 人(37.5%)であった。
 「ほとんどない」は、女性 34 人(5.6%)、男性 30 人(8.6%)、合計 64 人(6.7%)であった。
 「決してない」は、女性 12 人(2.0%)、男性 5 人(1.4%)、合計 17 人(1.8%)であった。

表4-10 頼れる人の存在

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
決してない	12	2.0	5	1.4	17	1.8
ほとんどない	34	5.6	30	8.6	64	6.7
ときどきある	209	34.5	149	42.8	358	37.5
常にある	349	57.6	163	46.8	512	53.7
無回答	2	0.3	1	0.3	3	0.3
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図4-10 頼れる人の存在



第5節 育児ストレス

1 私は親であることを楽しんでいる。(問 15-1)

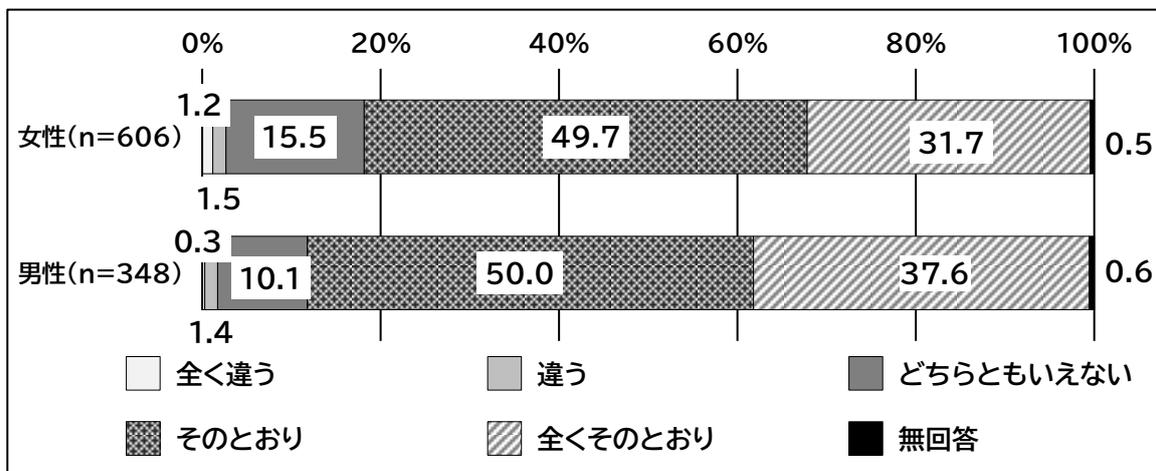
私は親であることを楽しんでいるでは、女性、男性ともに「そのとおり」が最も多く、女性 301 人(49.7%)、男性 174 人(50.0%)、合計 475 人(49.8%)である。次いで、「全くそのとおり」が多く、女性 192 人(31.7%)、男性 131 人(37.6%)、合計 323 人(33.9%)であった。

「違う」と「全く違う」を合わせると、女性 16 人(2.7%)、男性 6 人(1.7%)、合計 22 人(2.3%)であった。

表 5-1 親であることを楽しんでいる

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	7	1.2	1	0.3	8	0.8
違う	9	1.5	5	1.4	14	1.5
どちらともいえない	94	15.5	35	10.1	129	13.5
そのとおり	301	49.7	174	50.0	475	49.8
全くそのとおり	192	31.7	131	37.6	323	33.9
無回答	3	0.5	2	0.6	5	0.5
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-1 親であることを楽しんでいる



2 子どもの世話について問題が生じた時、助けやアドバイスを求める人がたくさんいる。(問 15-2)

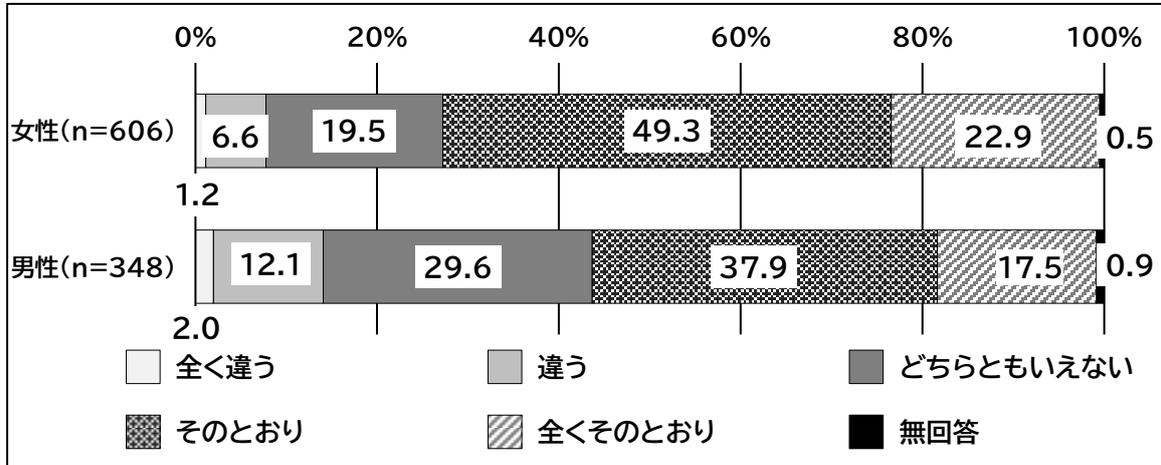
子どもの世話について問題が生じた時、助けやアドバイスを求める人がたくさんいるでは、女性、男性ともに「そのとおり」が最も多く、女性 299 人(49.3%)、男性 132 人(37.9%)、合計 431 人(45.2%)である。次いで、女性は「全くそのとおり」139 人(22.9%)、男性は「どちらともいえない」103 人(29.6%)が多い。合計では「そのとおり」431 件(45.2%)が最も多く、次いで「どちらともいえない」221 人(23.2%)が多かった。

「違う」と「全く違う」を合わせると、女性 47 人(7.8%)、男性 49 人(14.1%)、合計 96 人(10.1%)であった。

表 5-2 助けやアドバイスを求める人がたくさんいる

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	7	1.2	7	2.0	14	1.5
違う	40	6.6	42	12.1	82	8.6
どちらともいえない	118	19.5	103	29.6	221	23.2
そのとおり	299	49.3	132	37.9	431	45.2
全くそのとおり	139	22.9	61	17.5	200	21.0
無回答	3	0.5	3	0.9	6	0.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-2 助けやアドバイスを求める人がたくさんいる



3 私は物事をうまく扱えないと感じることが多い。(問 15-3)

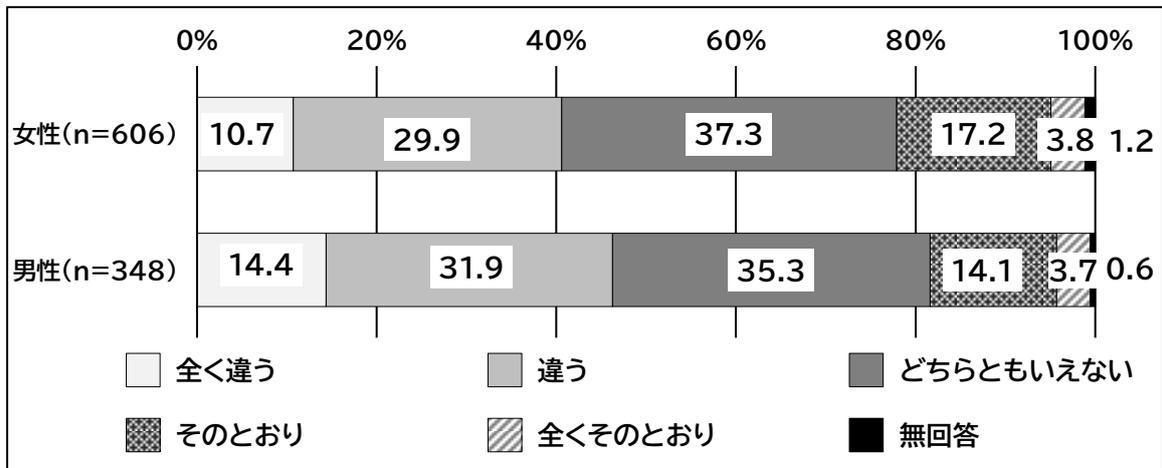
私は物事をうまく扱えないと感じることが多いでは、女性、男性ともに「どちらともいえない」が最も多く、女性 226 人(37.3%)、男性 123 人(35.3%)、合計 349 人(36.6%)である。次いで、「違う」が多く、女性 181 人(29.9%)、男性 111 人(31.9%)、合計 292 件(30.6%)であった。

「そのとおり」「全くそのとおり」を合わせると、女性127人(21.0%)、男性62人(17.8%)、合計189人(19.8%)であった。

表 5-3 物事をうまく扱えないと感じる

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	65	10.7	50	14.4	115	12.1
違う	181	29.9	111	31.9	292	30.6
どちらともいえない	226	37.3	123	35.3	349	36.6
そのとおり	104	17.2	49	14.1	153	16.0
全くそのとおり	23	3.8	13	3.7	36	3.8
無回答	7	1.2	2	0.6	9	0.9
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-3 物事をうまく扱えないと感じる



4 私は子どもが産まれてから、やりたいことがほとんどできないと感じている。(問 15-4)

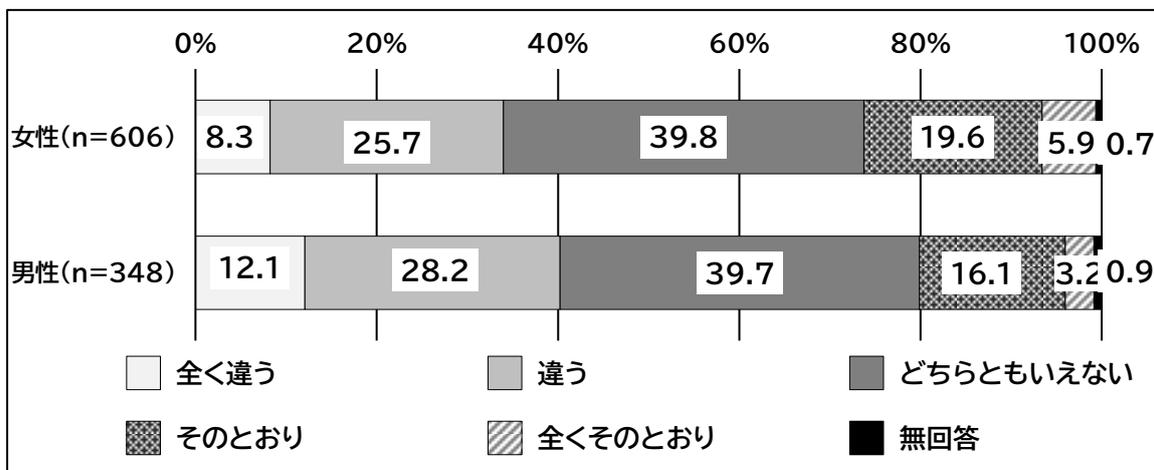
私は子どもが産まれてから、やりたいことがほとんどできないと感じているでは、女性、男性ともに「どちらともいえない」が最も多く、女性 241 人(39.8%)、男性 138 人(39.7%)、合計 379 人(39.7%)である。次いで、「違う」が多く、女性 156 人(25.7%)、男性 98 人(28.2%)、合計 254 件(26.6%)であった。

「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 155 人(25.5%)、男性 67 人(19.3%)、合計 222 人(23.2%)であった。

表 5-4 子どもが生まれてからやりたいことがほとんどできない

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	50	8.3	42	12.1	92	9.6
違う	156	25.7	98	28.2	254	26.6
どちらともいえない	241	39.8	138	39.7	379	39.7
そのとおり	119	19.6	56	16.1	175	18.3
全くそのとおり	36	5.9	11	3.2	47	4.9
無回答	4	0.7	3	0.9	7	0.7
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-4 子どもが生まれてからやりたいことがほとんどできない



5 いつも、子どもが何か悪いことをすると、私の過ちだと感じてしまう。(問 15-5)

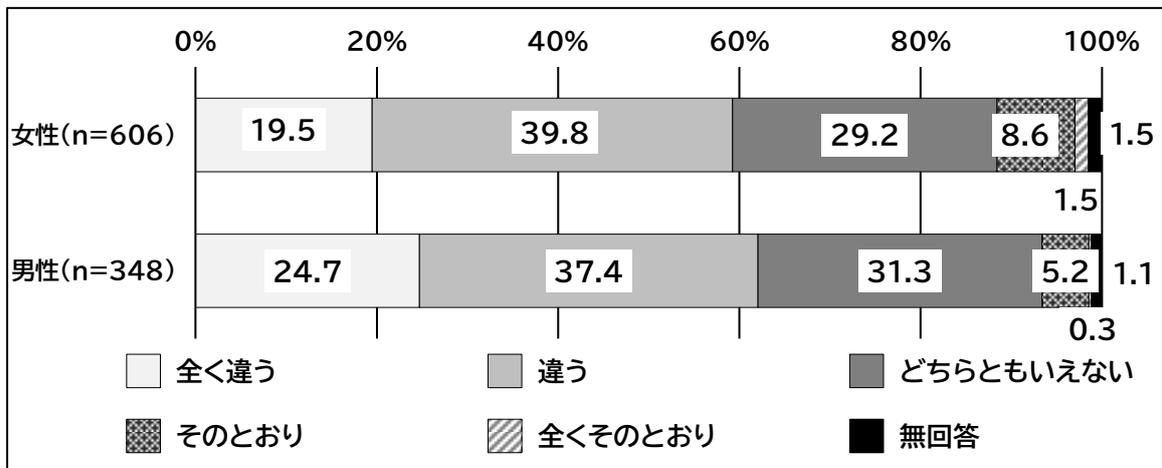
いつも、子どもが何か悪いことをすると、私の過ちだと感じてしまうでは、女性、男性ともに「違う」が最も多く、女性 241 人(39.8%)、男性 130 人(37.4%)、合計 371 人(38.9%)である。次いで、「どちらともいえない」が多く、女性 177 人(29.2%)、男性 109 人(31.3%)、合計 286 件(30.0%)であった。

「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 61 人(10.1%)、男性 19 人(5.5%)、合計 80 人(8.3%)であった。

表 5-5 子どもが悪いことをすると私の過ちだと感じてしまう

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	118	19.5	86	24.7	204	21.4
違う	241	39.8	130	37.4	371	38.9
どちらともいえない	177	29.2	109	31.3	286	30.0
そのとおり	52	8.6	18	5.2	70	7.3
全くそのとおり	9	1.5	1	0.3	10	1.0
無回答	9	1.5	4	1.1	13	1.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-5 子どもが悪いことをすると私の過ちだと感じてしまう



6 子どもが産まれてから、私の夫(妻)は期待したほど援助やサポートをしてくれない。(問 15-6)

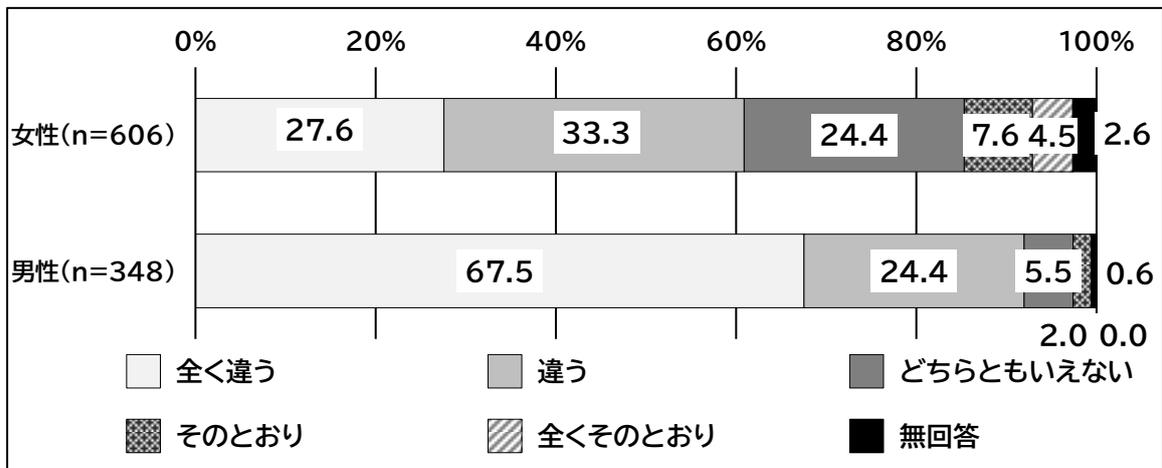
子どもが産まれてから、私の夫(妻)は期待したほど援助やサポートをしてくれないでは、女性は「違う」202人(33.3%)が最も多く、次いで、「全く違う」167人(27.6%)が多い。男性は「全く違う」235人(67.5%)が最も多く、次いで、「違う」85人(24.4%)が多い。合計では「全く違う」402人(42.1%)が最も多く、次いで、「違う」287人(30.1%)が多かった。

「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 73人(12.1%)、男性 7人(2.0%)、合計 80人(8.4%)であった。

表 5-6 夫(妻)は期待したほど援助やサポートをしてくれない

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	167	27.6	235	67.5	402	42.1
違う	202	33.3	85	24.4	287	30.1
どちらともいえない	148	24.4	19	5.5	167	17.5
そのとおり	46	7.6	7	2.0	53	5.6
全くそのとおり	27	4.5	0	0.0	27	2.8
無回答	16	2.6	2	0.6	18	1.9
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-6 夫(妻)は期待したほど援助やサポートをしてくれない



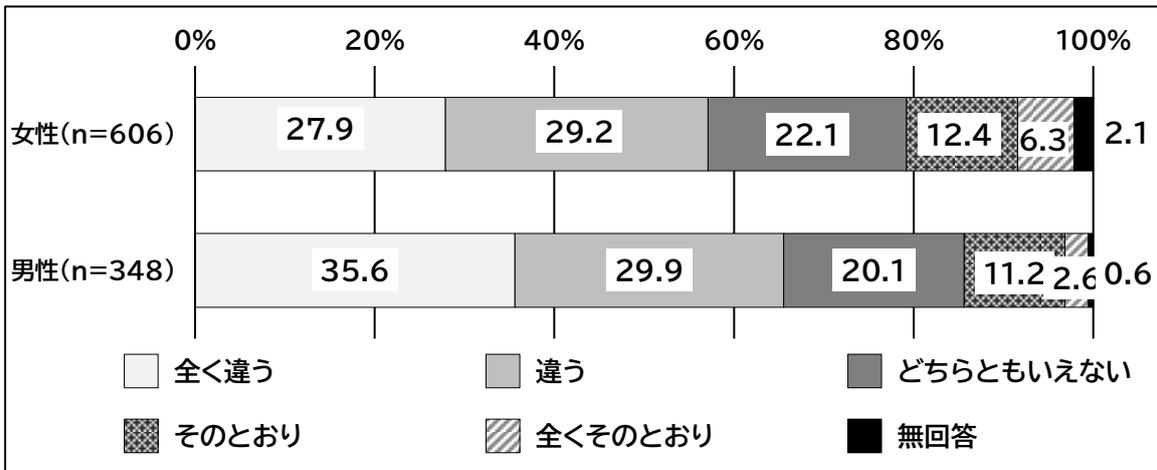
7 子どもが産まれたことにより、夫(妻)との問題が思ったより多く生じている。(問 15-7)

子どもが産まれたことにより、夫(妻)との問題が思ったより多く生じているでは、女性は「違う」177 人(29.2%)が最も多く、次いで、「全く違う」169 人(27.9%)が多い。男性は「全く違う」124 人(35.6%)が最も多く、次いで、「違う」104 人(29.9%)が多い。合計では「全く違う」293 人(30.7%)が最も多く、次いで、「違う」281 人(29.5%)が多かった。
 「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 113 人(18.7%)、男性 48 人(13.8%)、合計 161 人(16.8%)であった。

表 5-7 夫(妻)との問題が思ったより多く生じている

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	169	27.9	124	35.6	293	30.7
違う	177	29.2	104	29.9	281	29.5
どちらともいえない	134	22.1	70	20.1	204	21.4
そのとおり	75	12.4	39	11.2	114	11.9
全くそのとおり	38	6.3	9	2.6	47	4.9
無回答	13	2.1	2	0.6	15	1.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-7 夫(妻)との問題が思ったより多く生じている



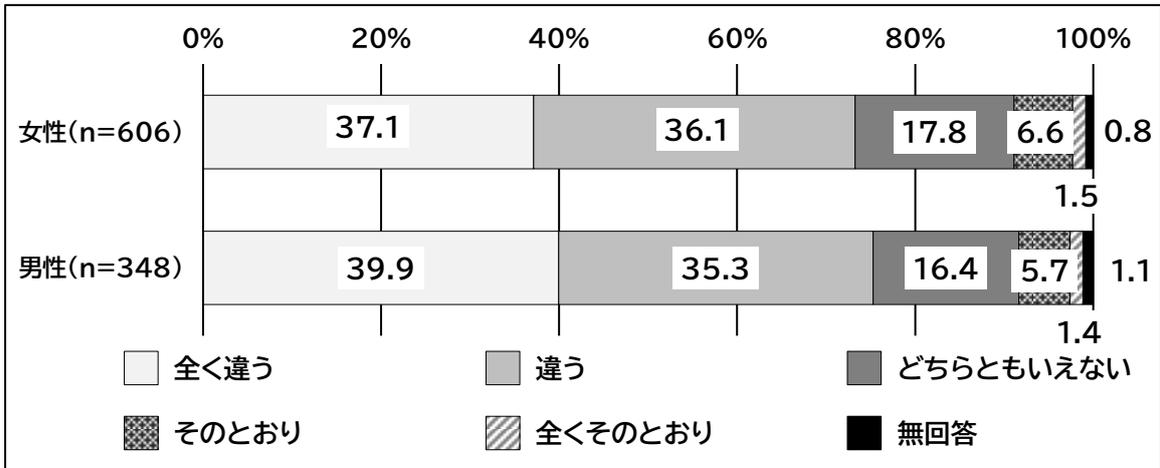
8 私は孤独で、友達がいないと感じている。(問 15-8)

私は孤独で、友達がいないと感じているでは、女性、男性ともに「全く違う」が最も多く、女性 225 人 (37.1%)、男性 139 人 (39.9%)、合計 364 人 (38.2%)である。次いで、「違う」が多く、女性 219 人 (36.1%)、男性 123 人 (35.3%)、合計 342 件 (35.8%)であった。
 「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 49 人 (8.1%)、男性 25 人 (7.1%)、合計 74 人 (7.8%)であった。

表 5-8 私は孤独で、友達がいないと感じている

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	225	37.1	139	39.9	364	38.2
違う	219	36.1	123	35.3	342	35.8
どちらともいえない	108	17.8	57	16.4	165	17.3
そのとおり	40	6.6	20	5.7	60	6.3
全くそのとおり	9	1.5	5	1.4	14	1.5
無回答	5	0.8	4	1.1	9	0.9
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-8 私は孤独で、友達がいないと感じている



9 この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かった。(問 15-9)

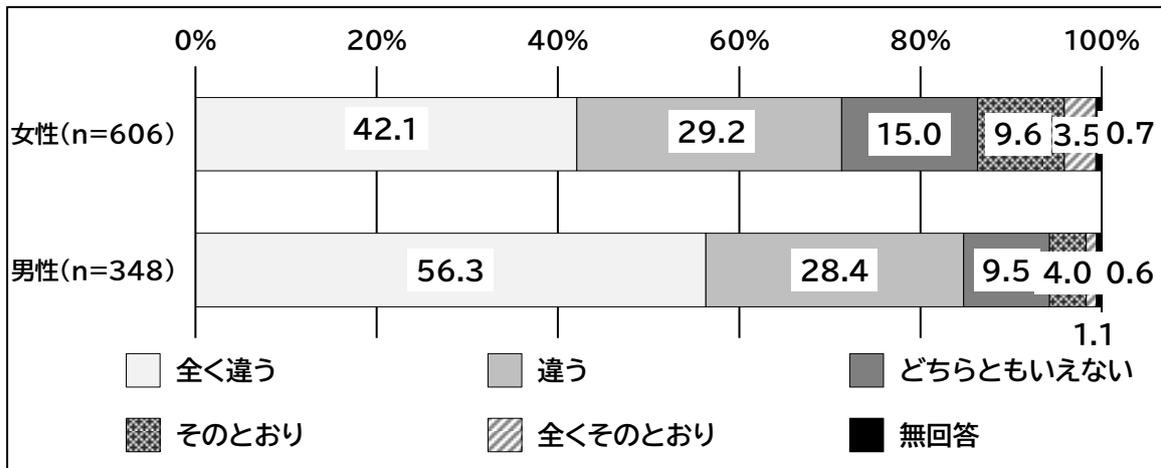
この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かったでは、女性、男性ともに「全く違う」が最も多く、女性 255 人(42.1%)、男性 196 人(56.3%)、合計 451 人(47.3%)である。次いで、「違う」が多く、女性 177 人(29.2%)、男性 99 人(28.4%)、合計 276 件(28.9%)であった。

「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 79 人(13.1%)、男性 18 人(5.1%)、合計 97 人(10.1%)であった。

表 5-9 この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かった

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	255	42.1	196	56.3	451	47.3
違う	177	29.2	99	28.4	276	28.9
どちらともいえない	91	15.0	33	9.5	124	13.0
そのとおり	58	9.6	14	4.0	72	7.5
全くそのとおり	21	3.5	4	1.1	25	2.6
無回答	4	0.7	2	0.6	6	0.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-9 この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かった



10 私は以前のように物事を楽しめない。(問 15-10)

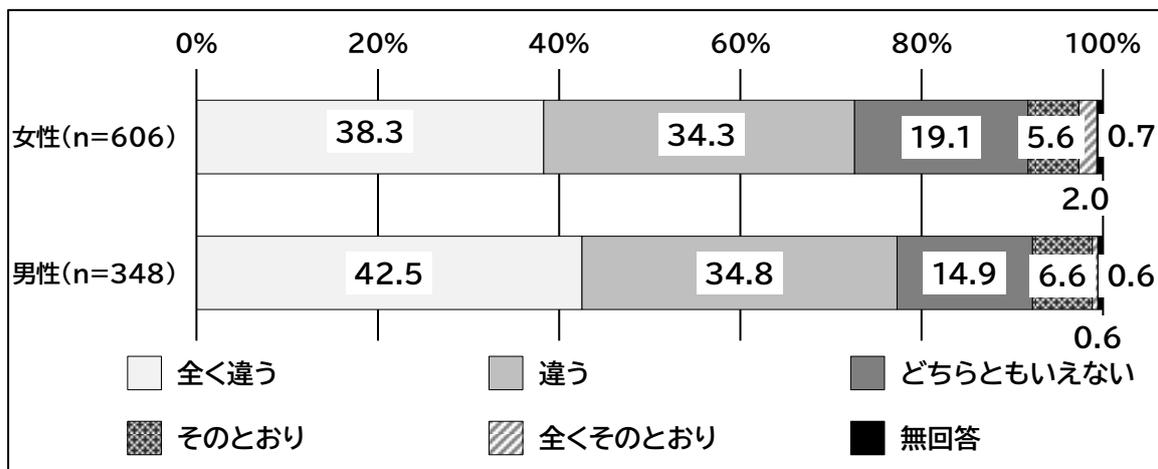
私は以前のように物事を楽しめないでは、女性、男性ともに「全く違う」が最も多く、女性 232 人 (38.3%)、男性 148 人(42.5%)、合計 380 人(39.8%)である。次いで、「違う」が多く、女性 208 人(34.3%)、男性 121 人(34.8%)、合計 329 件(34.5%)であった。

「そのとおり」と「全くそのとおり」を合わせると、女性 46 人(7.6%)、男性 25 人(7.2%)、合計 71 人 (7.5%)であった。

表 5-10 以前のように物事を楽しめない

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
全く違う	232	38.3	148	42.5	380	39.8
違う	208	34.3	121	34.8	329	34.5
どちらともいえない	116	19.1	52	14.9	168	17.6
そのとおり	34	5.6	23	6.6	57	6.0
全くそのとおり	12	2.0	2	0.6	14	1.5
無回答	4	0.7	2	0.6	6	0.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図 5-10 以前のように物事を楽しめない



第6節 育児・子育てについての協力者・情報源、子どもと出かける場所

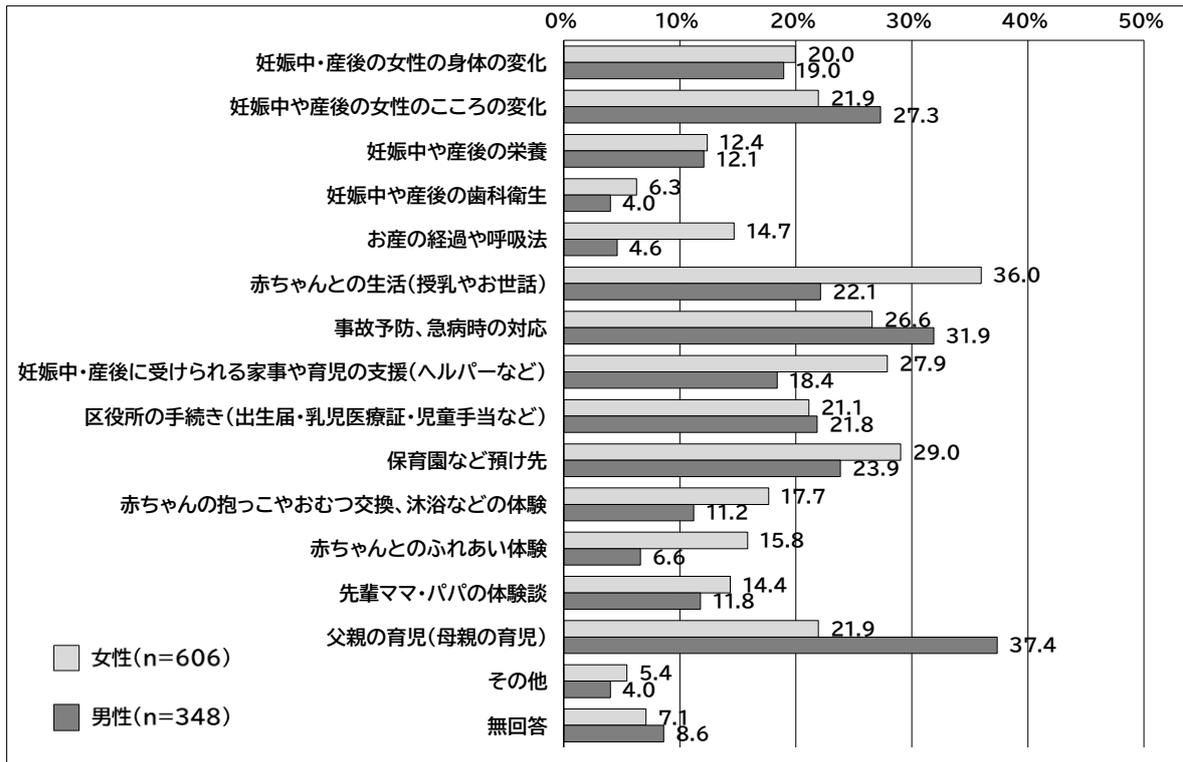
- 1 区役所や地域子育て支援拠点では妊娠中からの支援(両親教室など)を行っていますが、今振り返って妊娠中に知りたかったと思うことはどれですか。(問 16)

今振り返って妊娠中に知りたかったと思うことは、女性は、「赤ちゃんとの生活(授乳やお世話)」218人(36.0%)が最も多く、次いで、「保育園など預け先」176人(29.0%)、「妊娠中・産後に受けられる家事や育児の支援(ヘルパーなど)」169人(27.9%)が上位3位、男性は「父親の育児(母親の育児)」130人(37.4%)が最も多く、次いで、「事故予防、急病時の対応」111人(31.9%)、「妊娠中や産後の女性のこころの変化」95人(27.3%)が上位3位であった。合計では、「赤ちゃんとの生活(授乳やお世話)」295件(30.9%)が最も多く、次いで、「事故予防、急病時の対応」272人(28.5%)、「父親の育児(母親の育児)」263人(27.6%)が上位3位であった。

表6-1 妊娠中に知りたかったと思うこと(複数回答)

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
妊娠中・産後の女性の身体の変化	121	20.0	66	19.0	187	19.6
妊娠中や産後の女性のこころの変化	133	21.9	95	27.3	228	23.9
妊娠中や産後の栄養	75	12.4	42	12.1	117	12.3
妊娠中や産後の歯科衛生	38	6.3	14	4.0	52	5.5
お産の経過や呼吸法	89	14.7	16	4.6	105	11.0
赤ちゃんとの生活(授乳やお世話)	218	36.0	77	22.1	295	30.9
事故予防、急病時の対応	161	26.6	111	31.9	272	28.5
妊娠中・産後に受けられる家事や育児の支援(ヘルパーなど)	169	27.9	64	18.4	233	24.4
区役所の手続き(出生届・乳児医療証・児童手当など)	128	21.1	76	21.8	204	21.4
保育園など預け先	176	29.0	83	23.9	259	27.1
赤ちゃんの抱っこやおむつ交換、沐浴などの体験	107	17.7	39	11.2	146	15.3
赤ちゃんとのふれあい体験	96	15.8	23	6.6	119	12.5
先輩ママ・パパの体験談	87	14.4	41	11.8	128	13.4
父親の育児(母親の育児)	133	21.9	130	37.4	263	27.6
その他	33	5.4	14	4.0	47	4.9
無回答	43	7.1	30	8.6	73	7.7

図6-1 妊娠中に知りたかったと思うこと(複数回答)



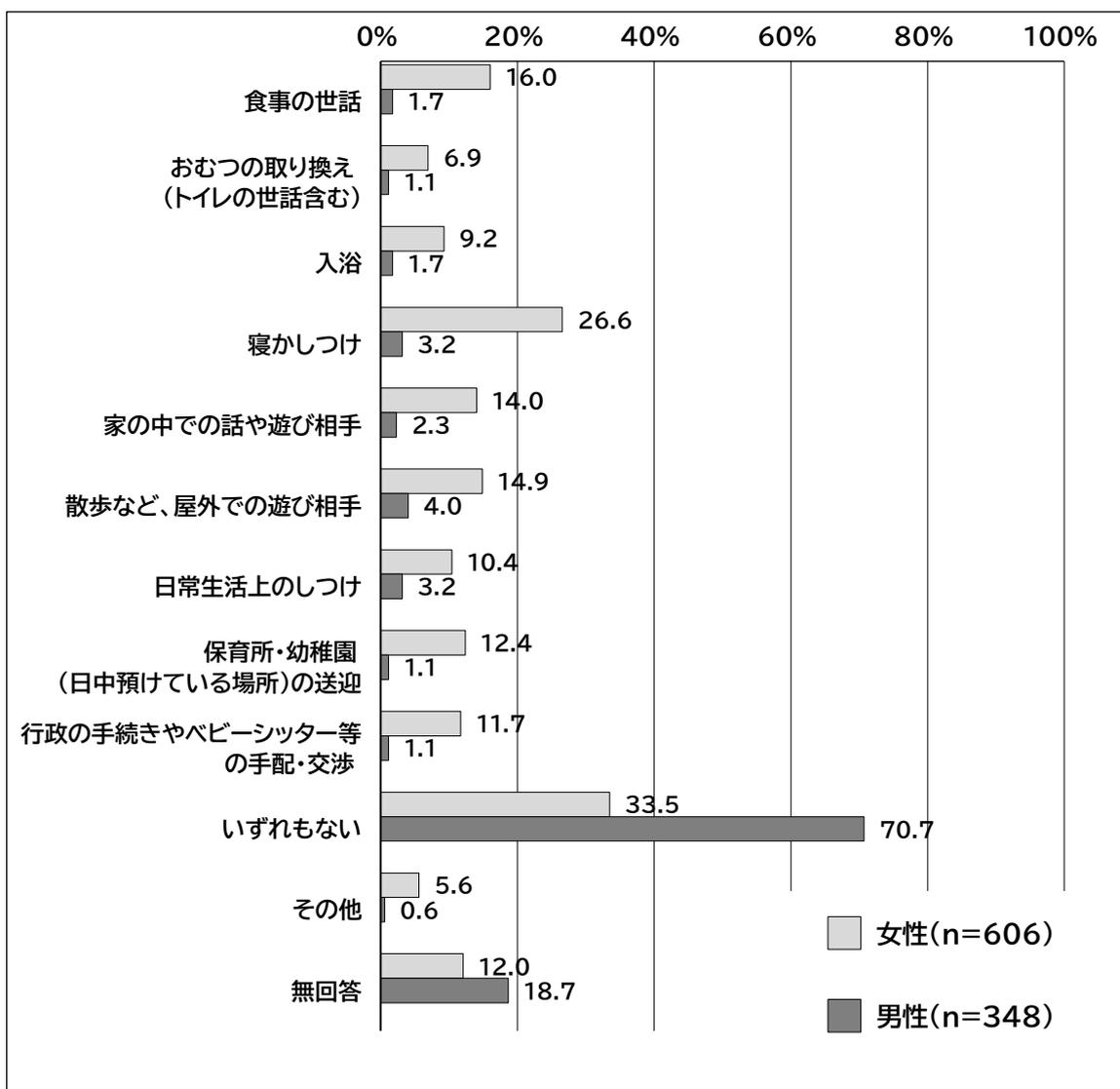
2 子育ての分担で現在はパートナーがしていないことで、あなたがしてほしいと思っていることを選んでください。(問 17)

子育ての分担で現在はパートナーがしていないことで、あなたがしてほしいと思っていることは、女性は、「いずれもない」203 人(33.5%)が最も多く、次いで、「寝かしつけ」161 人(26.6%)、「食事の世話」97 人(16.0%)が上位3位、男性は「いずれもない」246 人(70.7%)が最も多く、次いで、「散歩など、屋外での遊び相手」14 人(4.0%)、「寝かしつけ」11 人(3.2%)、「日常生活上のしつけ」11 人(3.2%)が上位3位であるが、2 位、3 位はいずれも 5%に満たなかった。合計では、「いずれもない」449 件(47.1%)が最も多く、次いで、「寝かしつけ」172 人(18.0%)、「散歩など、屋外での遊び相手」104 人(10.9%)が上位3位であった。

表6-2 パートナーに分担してほしいと思っていること(複数回答)

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
食事の世話	97	16.0	6	1.7	103	10.8
おむつの取り換え <input checked="" type="checkbox"/> トイレの世話含む)	42	6.9	4	1.1	46	4.8
入浴	56	9.2	6	1.7	62	6.5
寝かしつけ	161	26.6	11	3.2	172	18.0
家の中での話や遊び相手	85	14.0	8	2.3	93	9.7
散歩など、屋外での遊び相手	90	14.9	14	4.0	104	10.9
日常生活上のしつけ	63	10.4	11	3.2	74	7.8
保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送迎	75	12.4	4	1.1	79	8.3
行政の手続きやベビーシッター等 <input checked="" type="checkbox"/>	71	11.7	4	1.1	75	7.9
いずれもない	203	33.5	246	70.7	449	47.1
その他	34	5.6	2	0.6	36	3.8
無回答	73	12.0	65	18.7	138	14.5

図6-2 パートナーに分担してほしいと思っていること(複数回答)



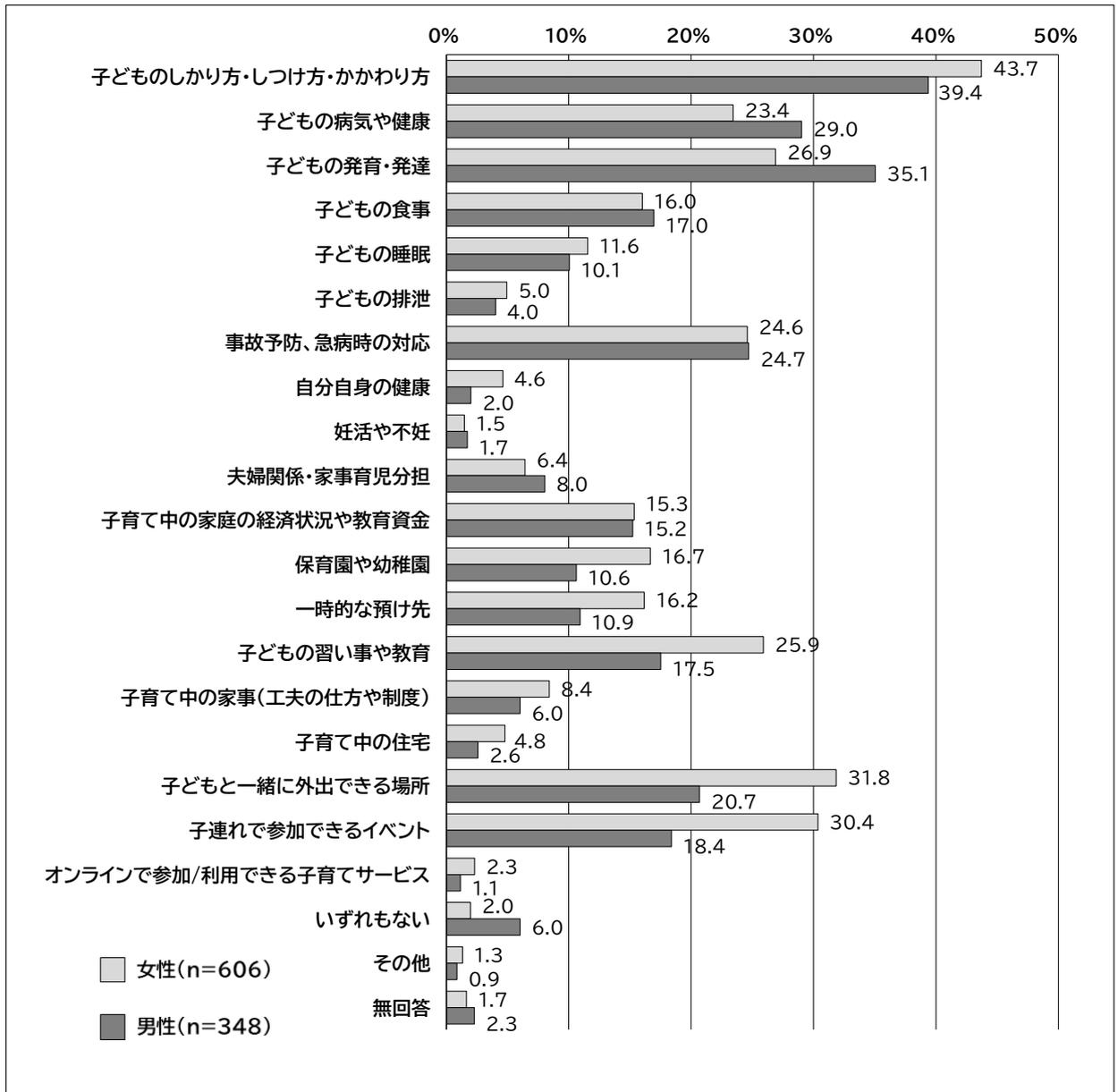
3 子育て中にどのような情報が知りたいと思いますか。(問 18)

子育て中にどのような情報が知りたいと思いますかでは、女性は、「子どものしかり方・しつけ方・かかわり方」265 人(43.7%)が最も多く、次いで、「子どもと一緒に外出できる場所」193 人(31.8%)、「子連れで参加できるイベント」184 人(30.4%)、「子どもの発育・発達」163 人(26.9%)、「子どもの習い事や教育」157 人(25.9%)、が上位 5 位、男性は「子どものしかり方・しつけ方・かかわり方」137 人(39.4%)が最も多く、次いで、「子どもの発育・発達」122 人(35.1%)、「子どもの病気や健康」101 人(29.0%)、「事故予防、急病時の対応」86 人(24.7%)、「子どもと一緒に外出できる場所」72 人(20.7%)、が上位 5 位である。合計では、「子どものしかり方・しつけ方・かかわり方」402 人(42.1%)が最も多く、次いで、「子どもの発育・発達」285 人(29.9%)、「子どもと一緒に外出できる場所」265 人(27.8%)、「子連れで参加できるイベント」248 人(26.0%)、「子どもの病気や健康」243 人(25.5%)が上位 5 位であった。

表6-3 子育て中に知りたい情報（複数回答）

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
子どものしかり方・しつけ方・かかわり方	265	43.7	137	39.4	402	42.1
子どもの病気や健康	142	23.4	101	29.0	243	25.5
子どもの発育・発達	163	26.9	122	35.1	285	29.9
子どもの食事	97	16.0	59	17.0	156	16.4
子どもの睡眠	70	11.6	35	10.1	105	11.0
子どもの排泄	30	5.0	14	4.0	44	4.6
事故予防、急病時の対応	149	24.6	86	24.7	235	24.6
自分自身の健康	28	4.6	7	2.0	35	3.7
妊活や不妊	9	1.5	6	1.7	15	1.6
夫婦関係・家事育児分担	39	6.4	28	8.0	67	7.0
子育て中の家庭の経済状況や教育資金	93	15.3	53	15.2	146	15.3
保育園や幼稚園	101	16.7	37	10.6	138	14.5
一時的な預け先	98	16.2	38	10.9	136	14.3
子どもの習い事や教育	157	25.9	61	17.5	218	22.9
子育て中の家事（工夫の仕方や制度）	51	8.4	21	6.0	72	7.5
子育て中の住宅	29	4.8	9	2.6	38	4.0
子どもと一緒に外出できる場所	193	31.8	72	20.7	265	27.8
子連れで参加できるイベント	184	30.4	64	18.4	248	26.0
オンラインで参加/利用できる子育てサービス	14	2.3	4	1.1	18	1.9
いずれもない	12	2.0	21	6.0	33	3.5
その他	8	1.3	3	0.9	11	1.2
無回答	10	1.7	8	2.3	18	1.9

図6-3 子育て中に知りたい情報（複数回答）



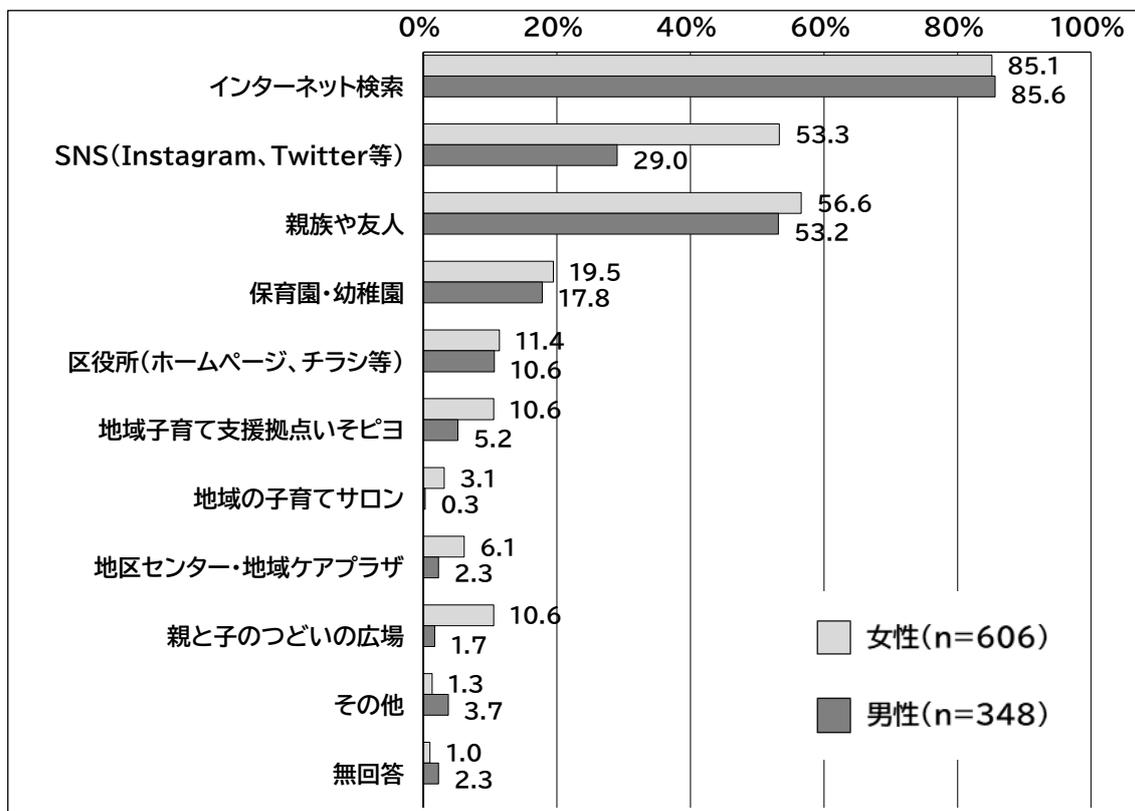
4 子育てに関する情報はどのように集めていますか。(問 19)

子育てに関する情報はどのように集めていますかでは、女性、男性ともに、「インターネット検索」が最も多く、女性516人(85.1%)、男性298人(85.6%)、全体814人(85.3%)、次いで、「親族や友人」が、女性343人(56.6%)、男性185人(53.2%)、全体528人(55.3%)、「SNS(Instagram、Twitter等)」が、女性323人(53.3%)、男性101人(29.0%)、全体424人(44.4%)であった。

表6-4 子育てに関する情報源（複数回答）

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
インターネット検索	516	85.1	298	85.6	814	85.3
SNS(Instagram、Twitter等)	323	53.3	101	29.0	424	44.4
親族や友人	343	56.6	185	53.2	528	55.3
保育園・幼稚園	118	19.5	62	17.8	180	18.9
区役所（ホームページ、チラシ等）	69	11.4	37	10.6	106	11.1
地域子育て支援拠点いそピヨ	64	10.6	18	5.2	82	8.6
地域の子育てサロン	19	3.1	1	0.3	20	2.1
地区センター・地域ケアプラザ	37	6.1	8	2.3	45	4.7
親と子のつどいの広場	64	10.6	6	1.7	70	7.3
その他	8	1.3	13	3.7	21	2.2
無回答	6	1.0	8	2.3	14	1.5

表6-4 子育てに関する情報源（複数回答）



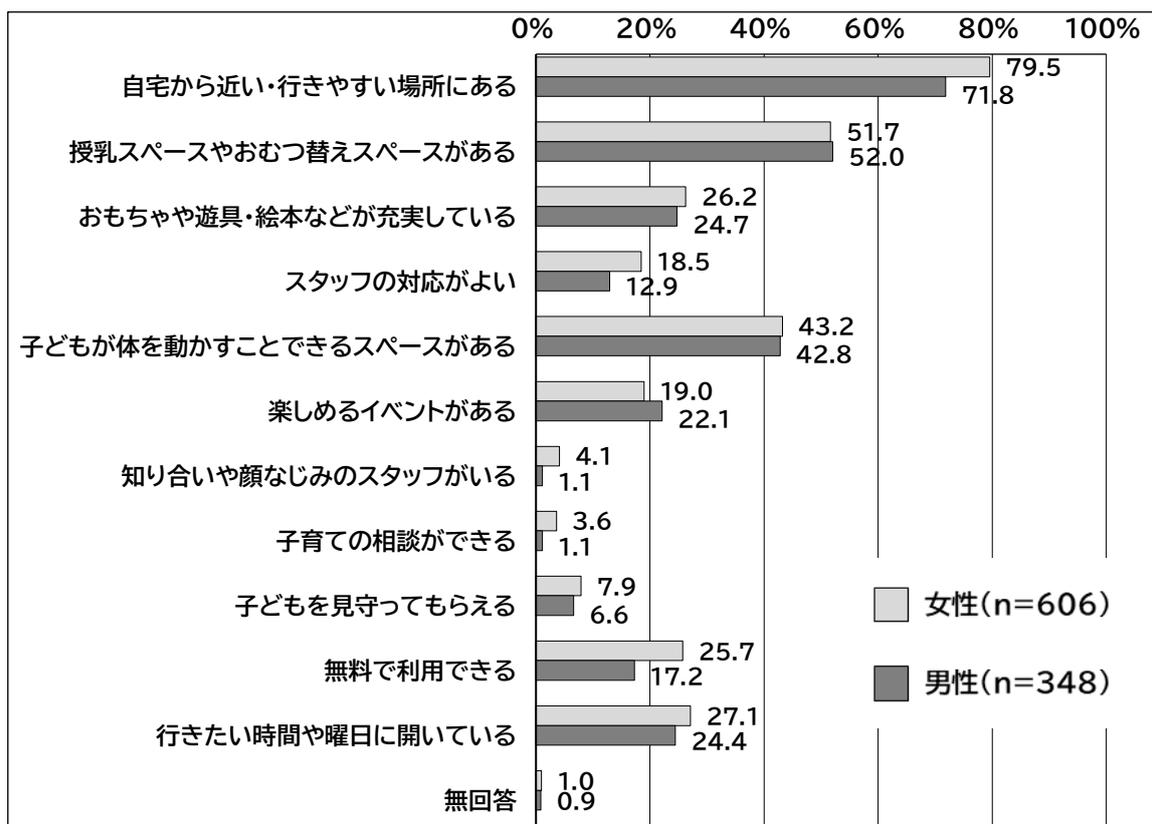
5 お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思いますか。(問 20)

お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思いますかでは、女性、男性ともに、「自宅から近い・行きやすい場所にある」が最も多く、女性 482 人(79.5%)、男性 250 人(71.8%)、全体 732 人(76.7%)、次いで、「授乳スペースやおむつ替えスペースがある」が、女性313人(51.7%)、男性181人(52.0%)、全体 494 人(51.8%)、「子どもが体を動かすことできるスペースがある」が、女性 262 人(43.2%)、男性149 人(42.8%)、全体411 人(43.1%)であった。

表6-5 子どもと出かける場所を選ぶ要件（複数回答）

	女性 606		男性 348		合計 954	
	人	%	人	%	人	%
自宅から近い・行きやすい場所にある	482	79.5	250	71.8	732	76.7
授乳スペースやおむつ替えスペースがある	313	51.7	181	52.0	494	51.8
おもちゃや遊具・絵本などが充実している	159	26.2	86	24.7	245	25.7
スタッフの対応がよい	112	18.5	45	12.9	157	16.5
子どもが体を動かすことできるスペースがある	262	43.2	149	42.8	411	43.1
楽しめるイベントがある	115	19.0	77	22.1	192	20.1
知り合いや顔なじみのスタッフがいる	25	4.1	4	1.1	29	3.0
子育ての相談ができる	22	3.6	4	1.1	26	2.7
子どもを見守ってもらえる	48	7.9	23	6.6	71	7.4
無料で利用できる	156	25.7	60	17.2	216	22.6
行きたい時間や曜日に開いている	164	27.1	85	24.4	249	26.1
無回答	6	1.0	3	0.9	9	0.9

図6-5 子どもと出かける場所を選ぶ要件（複数回答）



6 お子さんと出かける、行きたい時間と曜日。(問 20-1)

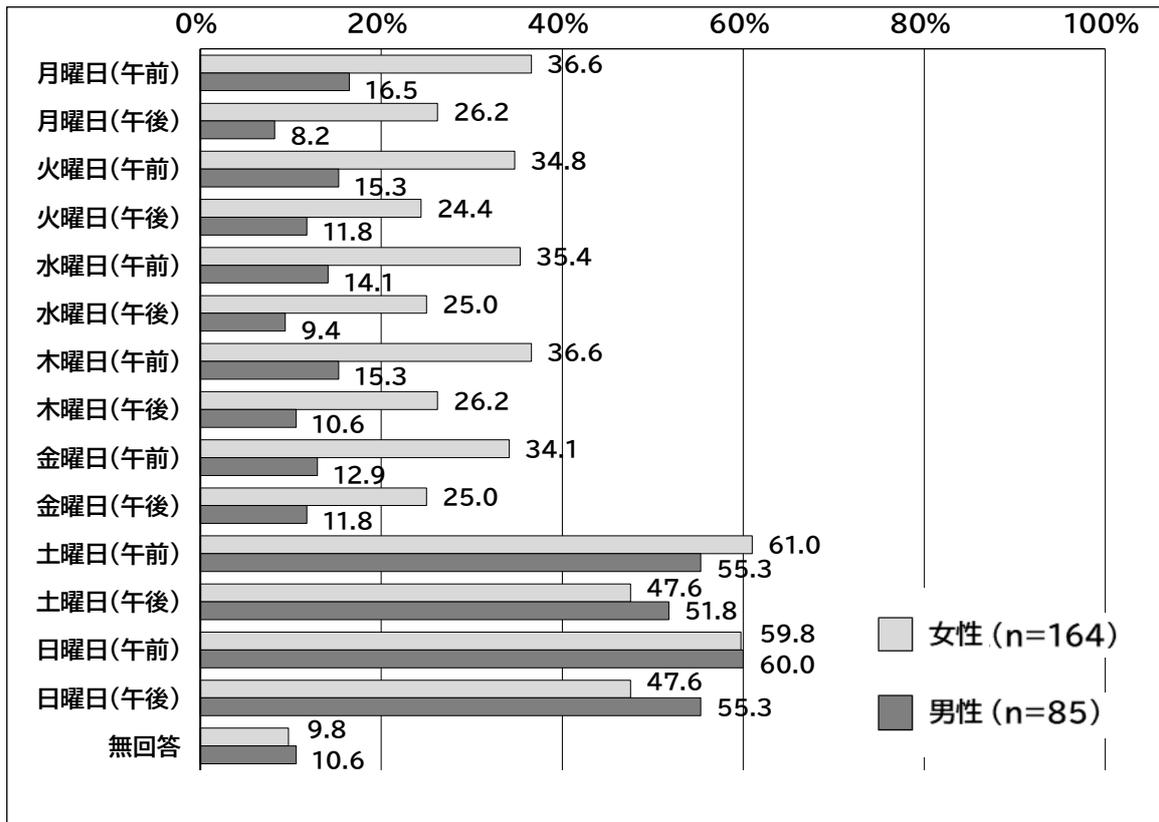
問 20 で「11.行きたい時間や曜日に開いている」を選んだ場合

お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思いますかで、「行きたい時間や曜日に開いている」を選択した人の、行きたい時間と曜日は、女性は、「土曜日(午前)」100人(61.0%)が最も多く、次いで「日曜日(午前)」98人(59.8%)、「土曜日(午後)」78人(47.6%)、「日曜日(午後)」78人(47.6%)が多く、男性は、「日曜日(午前)」51人(60.0%)が最も多く、次いで、「土曜日(午前)」57人(55.3%)、「日曜日(午前)」57人(55.3%)、全体では「日曜日(午前)」149人(59.8%)が最も多く、次いで、「土曜日(午前)」147人(59.0%)が多かった。

表6-6 行きたい時間と曜日（複数回答）

	女性 164		男性 85		合計 249	
	人	%	人	%	人	%
月曜日（午前）	60	36.6	14	16.5	74	29.7
月曜日（午後）	43	26.2	7	8.2	50	20.1
火曜日（午前）	57	34.8	13	15.3	70	28.1
火曜日（午後）	40	24.4	10	11.8	50	20.1
水曜日（午前）	58	35.4	12	14.1	70	28.1
水曜日（午後）	41	25.0	8	9.4	49	19.7
木曜日（午前）	60	36.6	13	15.3	73	29.3
木曜日（午後）	43	26.2	9	10.6	52	20.9
金曜日（午前）	56	34.1	11	12.9	67	26.9
金曜日（午後）	41	25.0	10	11.8	51	20.5
土曜日（午前）	100	61.0	47	55.3	147	59.0
土曜日（午後）	78	47.6	44	51.8	122	49.0
日曜日（午前）	98	59.8	51	60.0	149	59.8
日曜日（午後）	78	47.6	47	55.3	125	50.2
無回答	16	9.8	9	10.6	25	10.0

6-6 行きたい時間と曜日（複数回答）



第7節 地域子育て支援拠点「いそピヨ」について

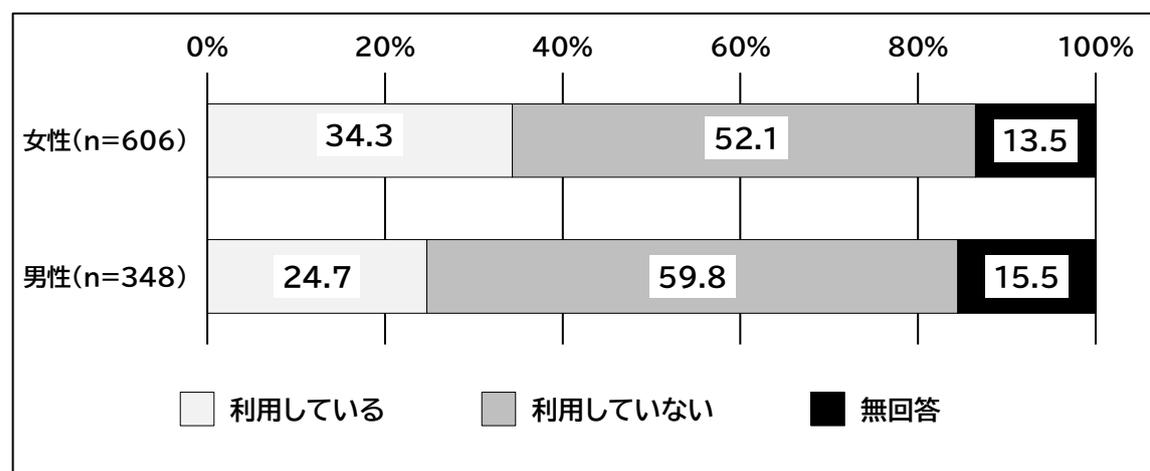
1 「いそピヨ」の利用(問 21-1)

「いそピヨ」を利用しているかでは、女性、男性ともに、「利用していない」割合の方が多く、女性316人(52.1%)、男性208人(59.8%)、全体524人(54.9%)であった。

表 7-1 「いそピヨ」の利用

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
利用している	208	34.3	86	24.7	294	30.8
利用していない	316	52.1	208	59.8	524	54.9
無回答	82	13.5	54	15.5	136	14.3
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図7-2 「いそピヨ」の利用



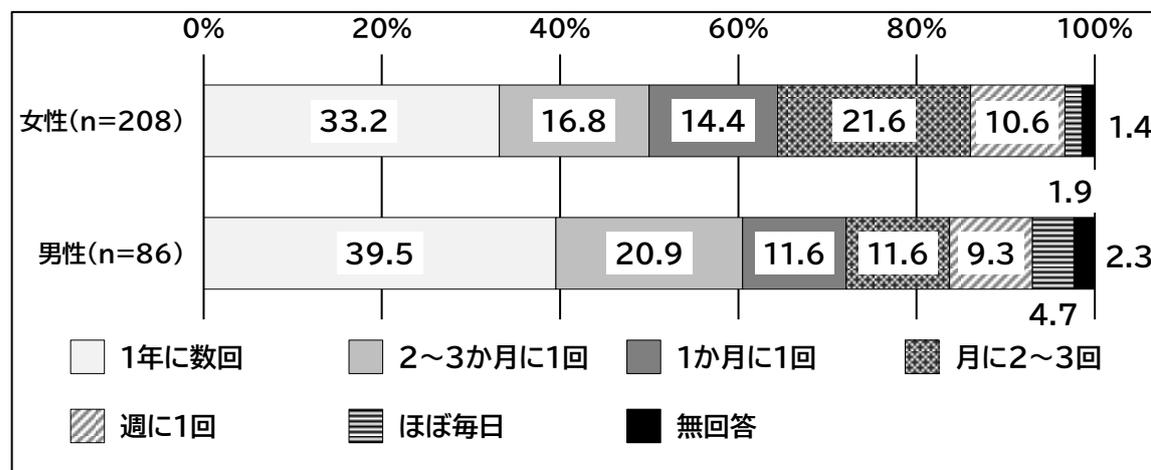
2 「いそピヨ」の利用頻度(問 21-2)

「いそピヨ」を利用している人の利用頻度は、女性、男性ともに、「1年に数回」が最も多く、女性 69 人(33.2%)、男性 34 人(39.5%)で、次いで、女性は「月に2～3回」45人(21.6%)、男性は「2～3か月に1回」10人(11.6%)であった。全体では「1年に数回」103人(35.0%)が最も多く、次いで「月に2～3回」55人(18.7%)であった。

表 7-2 「いそピヨ」の利用頻度

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
1年に数回	69	33.2	34	39.5	103	35.0
2～3か月に1回	35	16.8	18	20.9	53	18.0
1か月に1回	30	14.4	10	11.6	40	13.6
月に2～3回	45	21.6	10	11.6	55	18.7
週に1回	22	10.6	8	9.3	30	10.2
ほぼ毎日	4	1.9	4	4.7	8	2.7
無回答	3	1.4	2	2.3	5	1.7
全体	208	100.0	86	100.0	294	100.0

図7-2 「いそピヨ」の利用頻度



3 「いそピヨ」を利用していない理由(問 21-3)

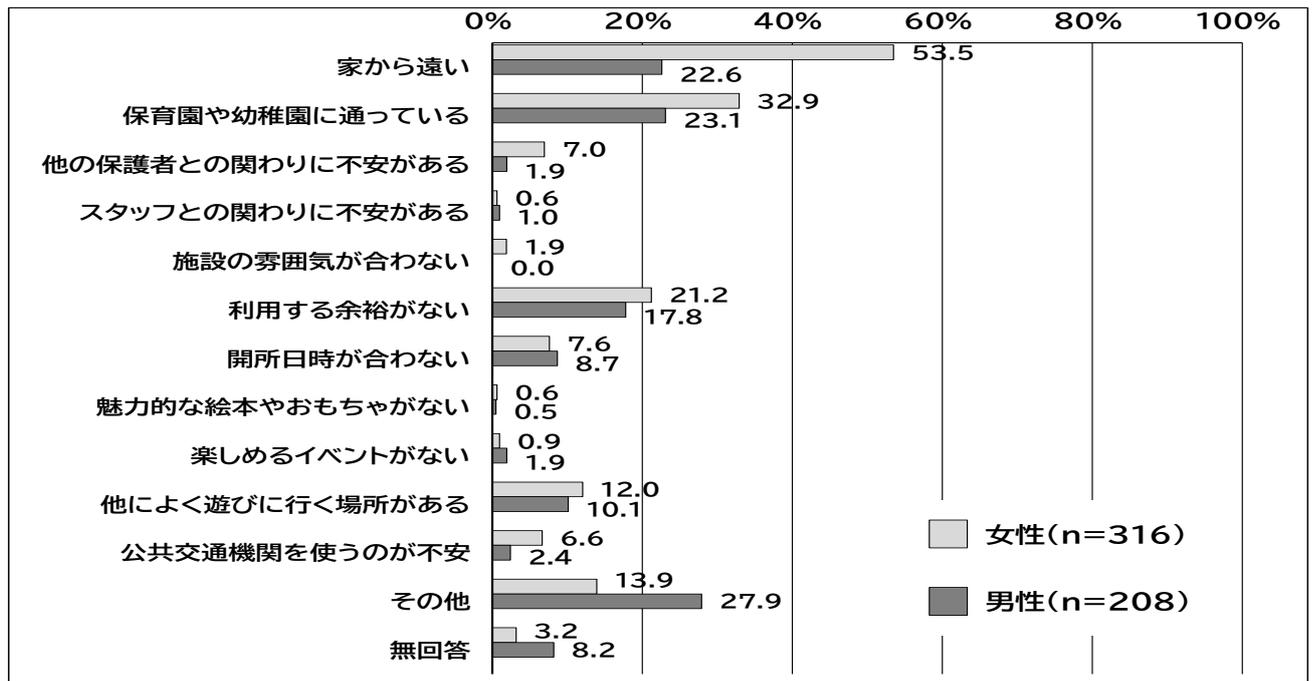
「いそピヨ」を利用していない人の利用しない理由は、女性は「家から遠い」169人(53.5%)が最も多く、次いで、「保育園や幼稚園に通っている」104人(32.9%)、「利用する余裕がない」67人(21.2%)、男性は「その他」58人(27.9%)が最も多く、次いで「保育園や幼稚園に通っている」48人(23.1%)が多かった。合計では「家から遠い」216人(41.2%)が最も多く、次いで、「保育園や幼稚園に通っている」152人(29.0%)、「利用する余裕がない」104人(19.8%)であった。

男性の「その他」の内容は「知らない、知らなかった」が約7割を占めている。

表 7-3 「いそピヨ」を利用していない理由(複数回答)

	女性 316		男性 208		合計 524	
	人	%	人	%	人	%
家から遠い	169	53.5	47	22.6	216	41.2
保育園や幼稚園に通っている	104	32.9	48	23.1	152	29.0
他の保護者との関わりに不安がある	22	7.0	4	1.9	26	5.0
スタッフとの関わりに不安がある	2	0.6	2	1.0	4	0.8
施設の雰囲気が合わない	6	1.9	0	0.0	6	1.1
利用する余裕がない	67	21.2	37	17.8	104	19.8
開所日時が合わない	24	7.6	18	8.7	42	8.0
魅力的な絵本やおもちゃがない	2	0.6	1	0.5	3	0.6
楽しめるイベントがない	3	0.9	4	1.9	7	1.3
他によく遊びに行く場所がある	38	12.0	21	10.1	59	11.3
公共交通機関を使うのが不安	21	6.6	5	2.4	26	5.0
その他	44	13.9	58	27.9	102	19.5
無回答	10	3.2	17	8.2	27	5.2

図7-3 「いそピヨ」を利用していない理由(複数回答)



第8節 子育てサポートシステムについて

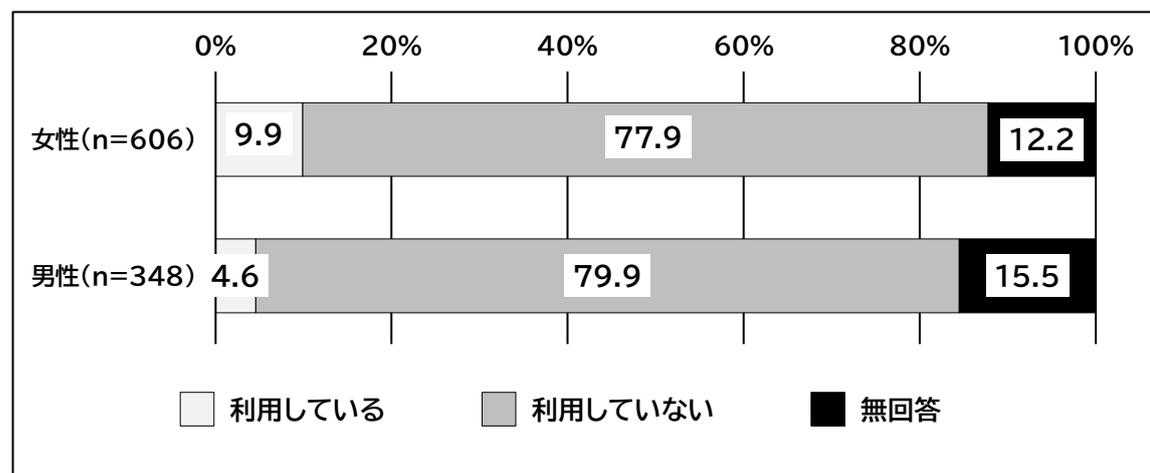
1 子育てサポートシステムの利用(問 22-1)

子育てサポートシステムを利用しているかでは、女性、男性ともに、「利用していない」割合の方が多く、女性 472 人(77.9%)、男性278人(79.9%)、全体 750 人(78.6%)であった。

表8-1 子育てサポートシステムの利用

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
利用している	60	9.9	16	4.6	76	8.0
利用していない	472	77.9	278	79.9	750	78.6
無回答	74	12.2	54	15.5	128	13.4
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図8-2 子育てサポートシステムの利用



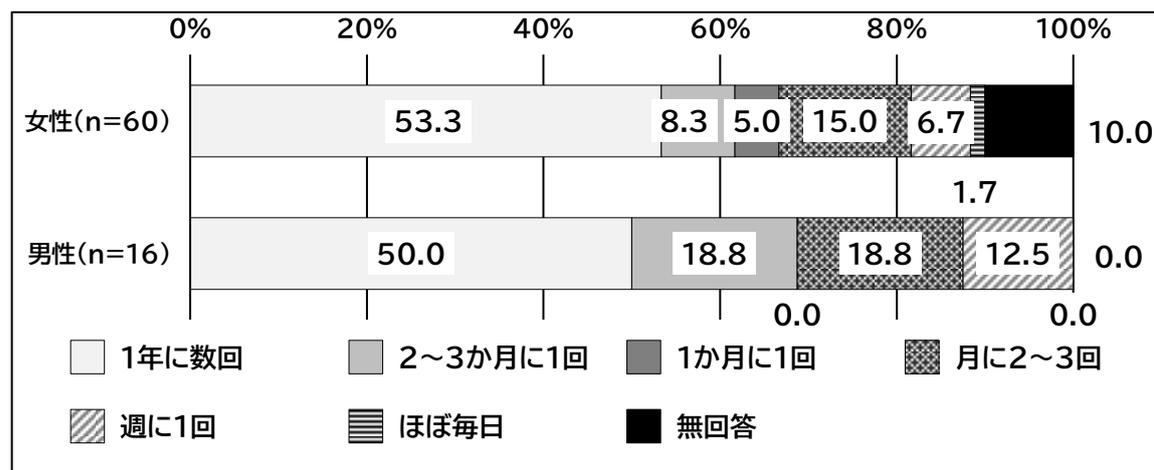
2 子育てサポートシステムの利用頻度(問 22-2)

子育てサポートシステムを利用している人の利用頻度は、女性、男性ともに、「1年に数回」が最も多く、女性 32 人(53.3%)、男性 8 人(50.0%)、全体 40 人(52.6%)で、次いで、「月に2～3回」で、女性 9 人(15.0%)、男性 3 人(18.8%)、全体12人(15.8%)であった。

表8-2 子育てサポートシステムの利用頻度

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
1年に数回	32	53.3	8	50.0	40	52.6
2～3か月に1回	5	8.3	3	18.8	8	10.5
1か月に1回	3	5.0	0	0.0	3	3.9
月に2～3回	9	15.0	3	18.8	12	15.8
週に1回	4	6.7	2	12.5	6	7.9
ほぼ毎日	1	1.7	0	0.0	1	1.3
無回答	6	10.0	0	0.0	6	7.9
全体	60	100.0	16	100.0	76	100.0

図8-2 子育てサポートシステムの利用頻度



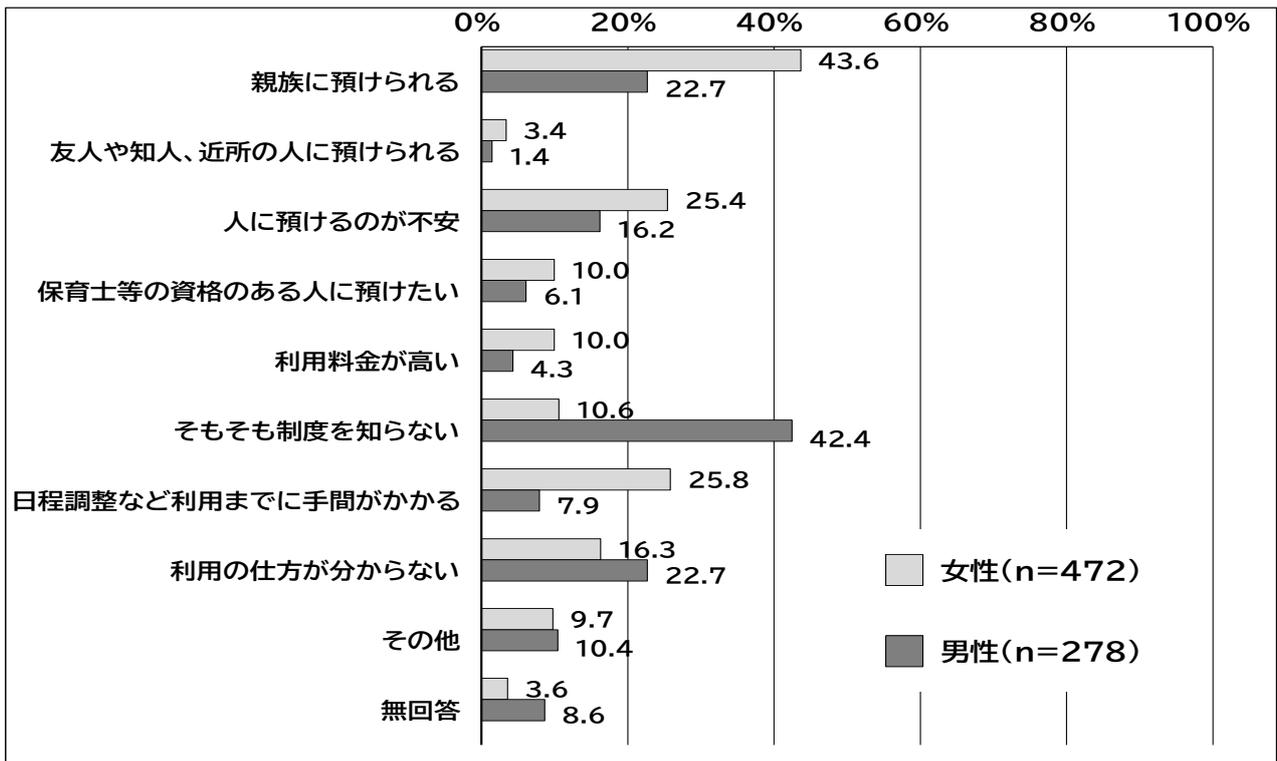
3 子育てサポートシステムを利用していない理由(問 22-3)

子育てサポートシステムを利用していない人の利用しない理由は、女性は「親族に預けられる」206人(43.6%)が最も多く、次いで、「日程調整など利用までに手間がかかる」122人(25.8%)、「人に預けるのが不安」120人(25.4%)、男性は「そもそも制度を知らない」118人(42.4%)が最も多く、次いで「親族に預けられる」と「利用の仕方が分からない」63人(22.7%)であった。合計では、「親族に預けられる」269人(35.9%)が最も多く、次いで、「そもそも制度を知らない」168人(22.4%)、「人に預けるのが不安」165人(22.0%)であった。

表8-3 子育てサポートシステムを利用していない理由(複数回答)

	女性 472		男性 278		合計 750	
	人	%	人	%	人	%
親族に預けられる	206	43.6	63	22.7	269	35.9
友人や知人、近所の人に預けられる	16	3.4	4	1.4	20	2.7
人に預けるのが不安	120	25.4	45	16.2	165	22.0
保育士等の資格のある人に預けたい	47	10.0	17	6.1	64	8.5
利用料金が高い	47	10.0	12	4.3	59	7.9
そもそも制度を知らない	50	10.6	118	42.4	168	22.4
日程調整など利用までに手間がかかる	122	25.8	22	7.9	144	19.2
利用の仕方が分からない	77	16.3	63	22.7	140	18.7
その他	46	9.7	29	10.4	75	10.0
無回答	17	3.6	24	8.6	41	5.5

図8-3 子育てサポートシステムを利用していない理由(複数回答)



第9節 横浜子育てパートナーについて

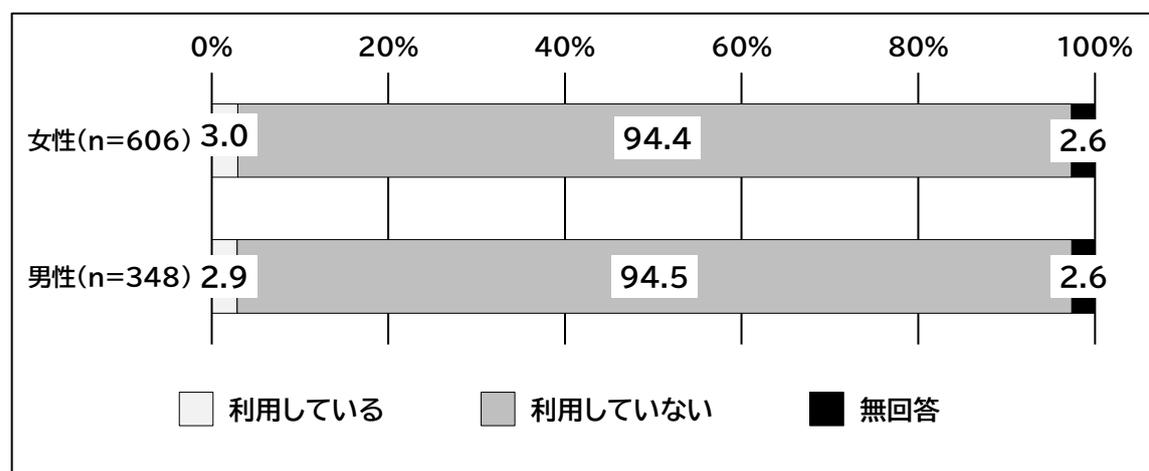
1 横浜子育てパートナーの利用(問 23-1)

横浜子育てパートナーを利用しているかでは、女性、男性ともに、「利用していない」割合の方が多く、女性 572 人(94.4%)、男性 329 人(94.5%)、全体 901 人(94.4%)であった。

表9-1 横浜子育てパートナーの利用

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
利用している	18	3.0	10	2.9	28	2.9
利用していない	572	94.4	329	94.5	901	94.4
無回答	16	2.6	9	2.6	25	2.6
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図9-1 横浜子育てパートナーの利用



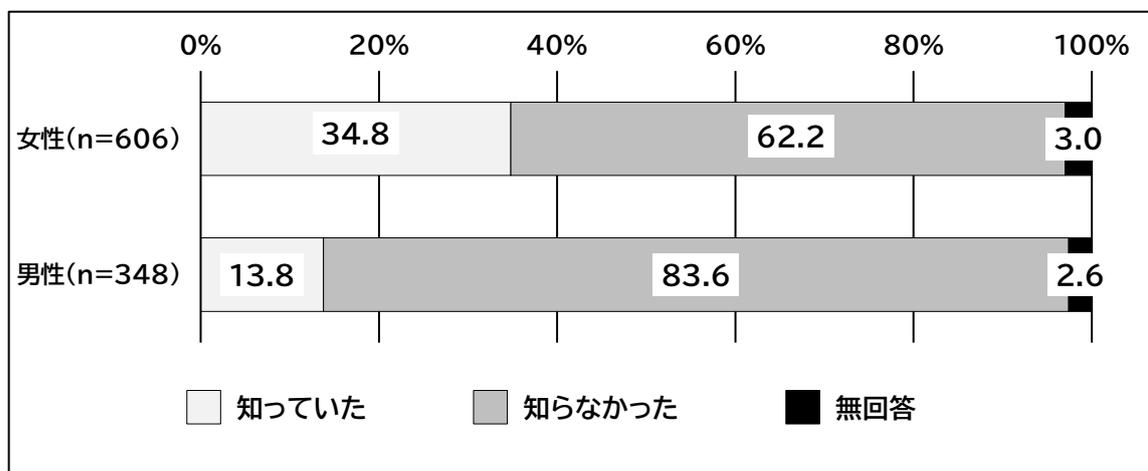
2 横浜子育てパートナーを知っているか(問 23-2)

横浜子育てパートナーを知っているかでは、女性、男性ともに、「知らなかった」割合の方が多く、女性 377 人(62.2%)、男性 291 人(83.6%)、全体 668 人(70.0%)であった。

表9-2 横浜子育てパートナーを知っているか

	女性		男性		合計	
	人	%	人	%	人	%
知っていた	211	34.8	48	13.8	259	27.1
知らなかった	377	62.2	291	83.6	668	70.0
無回答	18	3.0	9	2.6	27	2.8
全体	606	100.0	348	100.0	954	100.0

図9-2 横浜子育てパートナーを知っているか



調查票

磯子区子育てニーズ調査

女性用

問1 お子様的人数と一番下のお子様の年齢を教えてください。

お子様的人数_____人 一番下のお子様の年齢_____歳

問2 アンケートにお答えいただく方はどなたですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 母親 2. 祖母 3. その他()

問3 あなたの年齢をお伺いします。

_____歳

問4 世帯の状況についてお伺いします。(あてはまるもの1つに○)

1. 父母と子の世帯 2. 母と子の世帯
3. 世代同居(祖父母と同居) 4. その他()

問5 お住まいの地域についてお伺いします。

磯子区 _____(町) _____丁目

問6 問5でお答えいただいたお住まいにはどれくらい居住されていますか。(あてはまるもの1つに○)
(転居し、再度転入したことがある場合は期間を合算してお答えください。)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上

問7 現在お住まいの場所とご実家の距離についてお伺いします。
あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【あなた】

1. 同居している
2. 車や公共交通機関で30分未満
3. 車や公共交通機関で30分以上1時間未満
4. 車や公共交通機関で1時間以上2時間未満
5. 車や公共交通機関で2時間以上
6. 実家はない

【パートナー】

1. 同居している
2. 車や公共交通機関で30分未満
3. 車や公共交通機関で30分以上1時間未満
4. 車や公共交通機関で1時間以上2時間未満
5. 車や公共交通機関で2時間以上
6. 実家はない

問8 就労状況をお伺いします。あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。

【あなた】

1. フルタイムで就労している
2. パート・アルバイト等で就労している
3. 就労していない
4. 産育休中

【パートナー】

1. フルタイムで就労している
2. パート・アルバイト等で就労している
3. 就労していない
4. 育休中

問9 一番下のお子様について、所属をお伺いします。(あてはまるもの1つに○)

1. 保育園 2. 幼稚園 3. 所属なし

問10 育児に関する休業を取得した(予定含む)期間をお伺いします。(一番下のお子様について)
あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【あなた】

1. 取得していない
2. 1か月未満
3. 1か月以上～3か月未満
4. 3か月以上～6か月未満
5. 6か月以上～1年未満
6. 1年以上

【パートナー】

1. 取得していない
2. 1か月未満
3. 1か月以上～3か月未満
4. 3か月以上～6か月未満
5. 6か月以上～1年未満
6. 1年以上

問11 あなたの現在の健康状態はいかがですか(あてはまるもの1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

問 16 区役所や地域子育て支援拠点では妊娠中からの支援（両親教室など）を行っていますが、今振り返って妊娠中に知りたかったと思うことはどれですか。（複数回答可 あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 妊娠中・産後の女性の身体の変化 | 2. 妊娠中や産後の女性のこころの変化 |
| 3. 妊娠中や産後の栄養 | 4. 妊娠中や産後の歯科衛生 |
| 5. お産の経過や呼吸法 | 6. 赤ちゃんとの生活（授乳やお世話） |
| 7. 事故予防、急病時の対応 | |
| 8. 妊娠中・産後に受けられる家事や育児の支援（ヘルパーなど） | |
| 9. 区役所の手続き（出生届・乳児医療証・児童手当など） | |
| 10. 保育園など預け先 | 11. 赤ちゃんの抱っこやおむつ交換、沐浴などの体験 |
| 12. 赤ちゃんとのふれあい体験 | 13. 先輩ママ・パパの体験談 |
| 14. 父親の育児 | 15. その他（ ） |

問 17 子育ての分担で現在はパートナーがしていないことで、あなたがしてほしいと思っていることを選んでください。（あてはまるものすべてに○）※状況に該当しない場合には回答不要です。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 食事の世話 | 2. おむつの取り換え（トイレの世話含む） |
| 3. 入浴 | 4. 寝かしつけ |
| 5. 家の中での話や遊び相手 | 6. 散歩など、屋外での遊び相手 |
| 7. 日常生活上のしつけ | 8. 保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送迎 |
| 9. 行政の手続きやベビーシッター等の手配・交渉 | 10. いずれもない |
| 11. その他（ ） | |

問 18 子育て中にどのような情報が知りたいと思いますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 子どものしかり方・しつけ方・かかわり方 | 2. 子どもの病気や健康 |
| 3. 子どもの発育・発達 | 4. 子どもの食事 |
| 5. 子どもの睡眠 | 6. 子どもの排泄 |
| 7. 事故予防、急病時の対応 | 8. 自分自身の健康 |
| 9. 妊活や不妊 | 10. 夫婦関係・家事育児分担 |
| 11. 子育て中の家庭の経済状況や教育資金 | 12. 保育園や幼稚園 |
| 13. 一時的な預け先 | 14. 子どもの習い事や教育 |
| 15. 子育て中の家事（工夫の仕方や制度） | 16. 子育て中の住宅 |
| 17. 子どもと一緒に外出できる場所 | 18. 子連れで参加できるイベント |
| 19. オンラインで参加/利用できる子育てサービス | 20. いずれもない |
| 21. その他（ ） | |

問 19 子育てに関する情報はどのように集めていますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. インターネット検索 | 2. SNS(Instagram、Twitter 等) |
| 3. 親族や友人 | 4. 保育園・幼稚園 |
| 5. 区役所（ホームページ、チラシ等） | 6. 地域子育て支援拠点いそピヨ |
| 7. 地域の子育てサロン | 8. 地区センター・地域ケアプラザ |
| 9. 親と子のつどいの広場（kids スペースマカナ・夢たま・夢ひろば・くすくす・だっこ・キディ） | |
| 10. その他（ ） | |

問 20 お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思いますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 自宅から近い・行きやすい場所にある | 2. 授乳スペースやおむつ替えスペースがある |
| 3. おもちゃや遊具・絵本などが充実している | 4. スタッフの対応がよい |
| 5. 子どもが体を動かすことできるスペースがある | 6. 楽しめるイベントがある |
| 7. 知り合いや顔なじみのスタッフがいる | 8. 子育ての相談ができる |
| 9. 子どもを見守ってもらえる | 10. 無料で利用できる |
| 11. 行きたい時間や曜日に開いている | |

問 20 で「11.行きたい時間や曜日に開いている」を選んだ場合は、時間と曜日を教えてください。（行きたい曜日・時間帯に○をしてください。）

月曜日： 午前 ・ 午後	火曜日： 午前 ・ 午後	水曜日： 午前 ・ 午後
木曜日： 午前 ・ 午後	金曜日： 午前 ・ 午後	
土曜日： 午前 ・ 午後	日曜日： 午前 ・ 午後	

(地域子育て支援拠点は、子育て支援の中核施設です。ひろばで子どもと一緒に遊んだり、親子同士の交流や子育てに関する相談がすることができます。また、様々なイベントを行っているほか、区内の子育てに関する情報が集まっています。)

① いそピヨを	
1. 利用している (②にお進みください) ↓	2. 利用していない (③にお進みください) ↓
② いそピヨをどれくらいの頻度で利用していますか。(あてはまるもの1つに○)	③ いそピヨを利用していない理由を選んでください。(複数回答可、あてはまるものすべてに○)
1. 年に数回 2. 2～3か月に1回 3. 1か月に1回 4. 月に2～3回 5. 週に1回 6. ほぼ毎日	1. 家から遠い 2. 保育園や幼稚園に通っている 3. 他の保護者との関わりに不安がある 4. スタッフとの関わりに不安がある 5. 施設の雰囲気が合わない 6. 利用する余裕がない 7. 開所日時が合わない 8. 魅力的な絵本やおもちゃがない 9. 楽しめるイベントがない 10. 他によく遊びに行く場所がある 11. 公共交通機関を使うのが不安 12. その他 ()

問 22 子育てサポートシステムについてお伺いします。

(子育てサポートシステムは、地域住民がそれぞれ会員登録を行い、会員間で子どもの預け・預かりを行う事業です。)

① 子育てサポートシステムを	
1. 利用している (②にお進みください) ↓	2. 利用していない (③にお進みください) ↓
② 子育てサポートシステムをどれくらいの頻度で利用していますか。(あてはまるもの1つに○)	③ 子育てサポートシステムを利用していない理由を選んでください。(複数回答可、あてはまるものすべてに○)
1. 年に数回 2. 2～3か月に1回 3. 1か月に1回 4. 月に2～3回 5. 週に1回 6. ほぼ毎日	1. 親族に預けられる 2. 友人や知人、近所の人に預けられる 3. 人に預けるのが不安 4. 保育士等の資格のある人に預けたい 5. 利用料金が低い 6. そもそも制度を知らない 7. 日程調整など利用までに手間がかかる 8. 利用の仕方が分からない 9. その他 ()

問 23 いそピヨに配置されている横浜子育てパートナーについてお伺いします。

(横浜子育てパートナーは、子育て家庭からの個別相談に応じ、必要な情報を調べたり適切な支援機関をご紹介したりするなど、子育てに関する施設・事業の利用を支援する専任スタッフです。)

① 横浜子育てパートナーを	
1. 利用している	2. 利用していない
② 横浜子育てパートナーについて	
1. 知っていた	2. 知らなかった

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

乳幼児健診を受けられる方は、健診会場にお持ちください。

地域子育て支援拠点や親と子のつどいの広場にお越しの方は、スタッフにお渡しください。



磯子区子育てニーズ調査

男性用

問1 お子様的人数と一番下のお子様の年齢を教えてください。

お子様的人数 _____ 人 一番下のお子様の年齢 _____ 歳

問2 アンケートにお答えいただく方はどなたですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 父親 2. 祖父 3. その他 ()

問3 あなたの年齢をお伺いします。

_____ 歳

問4 世帯の状況についてお伺いします。(あてはまるもの1つに○)

2. 父母と子の世帯 2. 父と子の世帯
4. 世代同居(祖父母と同居) 4. その他 ()

問5 お住まいの地域についてお伺いします。

磯子区 _____ (町) _____ 丁目

問6 問5でお答えいただいたお住まいにはどれくらい居住されていますか。(あてはまるもの1つに○)
(転居し、再度転入したことがある場合は期間を合算してお答えください。)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上

問7 現在お住まいの場所とご実家の距離についてお伺いします。
あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【あなた】

1. 同居している
2. 車や公共交通機関で30分未満
3. 車や公共交通機関で30分以上1時間未満
4. 車や公共交通機関で1時間以上2時間未満
5. 車や公共交通機関で2時間以上
6. 実家はない

【パートナー】

7. 同居している
8. 車や公共交通機関で30分未満
9. 車や公共交通機関で30分以上1時間未満
10. 車や公共交通機関で1時間以上2時間未満
11. 車や公共交通機関で2時間以上

問8 就労状況をお伺いします。あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。

【あなた】

5. フルタイムで就労している
6. パート・アルバイト等で就労している
7. 就労していない
8. 産育休中

【パートナー】

5. フルタイムで就労している
6. パート・アルバイト等で就労している
7. 就労していない
8. 育休中

問9 一番下のお子様について、所属をお伺いします。(あてはまるもの1つに○)

2. 保育園 2. 幼稚園 3. 所属なし

問10 育児に関する休業を取得した(予定含む)期間をお伺いします。(一番下のお子様について)
あなたとパートナーそれぞれの状況をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

【あなた】

1. 取得していない
2. 1か月未満
3. 1か月以上～3か月未満
4. 3か月以上～6か月未満
5. 6か月以上～1年未満
6. 1年以上

【パートナー】

1. 取得していない
2. 1か月未満
3. 1か月以上～3か月未満
4. 3か月以上～6か月未満
5. 6か月以上～1年未満
6. 1年以上

問11 あなたの現在の健康状態はいかがですか(あてはまるもの1つに○)

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

問 12 現在、子育てに対する周囲からの支え（育児の手伝い）がありますか。（複数回答可、3つまで）

7. 日常的に親族（祖父母、おじやおば等）の支えがある
 8. 緊急時又は用事の際には親族（祖父母、おじやおば等）の支えがある
 9. 日常的に友人、知人、近所の人の支えがある
 10. 緊急時に友人、知人、近所の人の支えがある
 11. いずれもない
 12. その他（ ）

問 13 現在、お子様を預かってもらえる人や場所はありますか。（あてはまるものすべてに○）

2. 親族（祖父母、おじ・おば等） 2. 友人、知人、近所の人
 5. 保育園・幼稚園（所属し、日常的に預かってもらえる）
 6. 認可保育園等での一時保育 5. 認可外保育園での乳幼児一時預かり
 7. 子育てサポートシステム 7. 親と子のつどいの広場での一時預かり
 9. 民間ベビーシッター 9. いずれもない
 10. その他（ ）

問 14 次の質問について、どのくらい感じていますか。（あてはまる数字に○）

孤独感についての質問です	決してない	ほとんどない	ときどきある	常にある
11) 自分には人との付き合いがないと感じることがありますか	1	2	3	4
12) 自分は周りの人たちと共通点が多いと感じることはありますか	1	2	3	4
13) 自分には親しい人たちがいると感じますか	1	2	3	4
14) 自分は取り残されていると感じることがありますか	1	2	3	4
15) 自分のことを本当によく知っている人は誰もいないと感じることがありますか	1	2	3	4
16) 自分は他の人たちから孤立していると感じることはありますか	1	2	3	4
17) 自分を本当に理解している人がいると感じますか	1	2	3	4
18) 周りの人たちと一体感がもてないと感じることがありますか	1	2	3	4
19) 話し相手がいると感じますか	1	2	3	4
20) 頼れる人がいると感じますか	1	2	3	4

問 15 次の質問について、どのように感じていますか。（あてはまる数字に○）

育児ストレスについての質問です	全く違う	違う	どちらとも いえない	そのとおり	全く そのとおり
11) 私は親であることを楽しんでいる	1	2	3	4	5
12) 子どもの世話について問題が生じた時、助けやアドバイスを求める人がたくさんいる	1	2	3	4	5
13) 私は物事をうまく扱えないと感じることが多い	1	2	3	4	5
14) 私は子どもが産まれてから、やりたいことがほとんどできないと感じている	1	2	3	4	5
15) いつも、子どもが何か悪いことをすると、私の過ちだと感じてしまう	1	2	3	4	5
16) 子どもが産まれてから、私の妻は期待したほど援助やサポートをしてくれない	1	2	3	4	5
17) 子どもが産まれたことにより、妻との問題が思ったより多く生じている	1	2	3	4	5
18) 私は孤独で、友達がいないと感じている	1	2	3	4	5
19) この6か月間、私はいつもより病気がちで痛みを感じるが多かった	1	2	3	4	5
20) 私は以前のように物事を楽しめない	1	2	3	4	5

※6)、7) は状況に該当しない場合は回答不要です。

問 16 区役所や地域子育て支援拠点では妊娠中からの支援（両親教室など）を行っています。今振り返って妊娠中に知りたかったと思うことはどれですか。（複数回答可 あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 妊娠中・産後の女性の身体の変化 | 2. 妊娠中や産後の女性のこころの変化 |
| 3. 妊娠中や産後の栄養 | 4. 妊娠中や産後の歯科衛生 |
| 5. お産の経過や呼吸法 | 6. 赤ちゃんとの生活（授乳やお世話） |
| 7. 事故予防、急病時の対応 | |
| 8. 妊娠中・産後に受けられる家事や育児の支援（ヘルパーなど） | |
| 9. 区役所の手続き（出生届・乳児医療証・児童手当など） | |
| 10. 保育園など預け先 | 11. 赤ちゃんの抱っこやおむつ交換、沐浴などの体験 |
| 12. 赤ちゃんとのふれあい体験 | 13. 先輩ママ・パパの体験談 |
| 14. 母親の育児 | 15. その他（ ） |

問 17 子育ての分担で現在はパートナーがしていないことで、あなたがしてほしいと思っていることを選んでください。（あてはまるものすべてに○）※状況に該当しない場合は回答不要です。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 食事の世話 | 2. おむつを取り換え（トイレの世話含む） |
| 3. 入浴 | 4. 寝かしつけ |
| 5. 家の中での話や遊び相手 | 6. 散歩など、屋外での遊び相手 |
| 7. 日常生活上のしつけ | 8. 保育所・幼稚園（日中預けている場所）の送迎 |
| 9. 行政の手続きやベビーシッター等の手配・交渉 | 10. いずれもない |
| 11. その他（ ） | |

問 18 子育て中にどのような情報が知りたいと思いますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. 子どものしかり方・しつけ方・かかわり方 | 2. 子どもの病気や健康 |
| 3. 子どもの発育・発達 | 4. 子どもの食事 |
| 5. 子どもの睡眠 | 6. 子どもの排泄 |
| 7. 事故予防・急病時の対応 | 8. 自分自身の健康 |
| 9. 妊活や不妊 | 10. 夫婦関係・家事育児分担 |
| 11. 子育て中の家庭の経済状況や教育資金 | 12. 保育園や幼稚園 |
| 13. 一時的な預け先 | 14. 子どもの習い事や教育 |
| 15. 子育て中の家事（工夫の仕方や制度） | 16. 子育て中の住宅 |
| 17. 子どもと一緒に外出できる場所 | 18. 子連れで参加できるイベント |
| 19. オンラインで参加/利用できる子育てサービス | 20. いずれもない |
| 21. その他（ ） | |

問 19 子育てに関する情報はどのように集めていますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1. インターネット検索 | 2. SNS(Instagram、Twitter 等) |
| 3. 親族や友人 | 4. 保育園・幼稚園 |
| 5. 区役所（ホームページ、チラシ等） | 6. 地域子育て支援拠点いそピヨ |
| 7. 地域の子育てサロン | 8. 地区センター・地域ケアプラザ |
| 9. 親と子のつどいの広場（kids スペースマカナ・夢たま・夢ひろば・くすくす・だっこ・キディ） | |
| 10. その他（ ） | |

問 20 お子さんと出かける場所を選ぶ際、どれが重要だと思えますか。（複数回答可、3つまで）

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 自宅から近い・行きやすい場所にある | 2. 授乳スペースやおむつ替えスペースがある |
| 3. おもちゃや遊具・絵本などが充実している | 4. スタッフの対応がよい |
| 5. 子どもが体を動かすことできるスペースがある | 6. 楽しめるイベントがある |
| 7. 知り合いや顔なじみのスタッフがいる | 8. 子育ての相談ができる |
| 9. 子どもを見守ってもらえる | 10. 無料で利用できる |
| 11. 行きたい時間や曜日に開いている | |

問 20 で「11. 行きたい時間や曜日に開いている」を選んだ場合は、時間と曜日を教えてください。（行きたい曜日・時間帯に○をしてください。）

月曜日： 午前 ・ 午後	火曜日： 午前 ・ 午後	水曜日： 午前 ・ 午後
木曜日： 午前 ・ 午後	金曜日： 午前 ・ 午後	
土曜日： 午前 ・ 午後	日曜日： 午前 ・ 午後	

問 21 地域子育て支援拠点「いそピヨ」についてお伺いします。

(地域子育て支援拠点は、子育て支援の中核施設です。ひろばで子どもと一緒に遊んだり、親子同士の交流や子育てに関する相談することができます。また、様々なイベントを行っているほか、区内の子育てに関する情報が集まっています。)

③ いそピヨを	
1. 利用している (②にお進みください) ↓	2. 利用していない (③にお進みください) ↓
④ いそピヨをどれくらいの頻度で利用していますか。(あてはまるもの1つに○)	⑤ いそピヨを利用していない理由を選んでください (複数回答可、あてはまるものすべてに○)
1. 年に数回 2. 2～3か月に1回 3. 1か月に1回 4. 月に2～3回 5. 週に1回 6. ほぼ毎日	10. 家から遠い 11. 保育園や幼稚園に通っている 12. 他の保護者との関わりに不安がある 13. スタッフとの関わりに不安がある 14. 施設の雰囲気が合わない 15. 利用する余裕がない 16. 開所日時が合わない 17. 魅力的な絵本やおもちゃがない 18. 楽しめるイベントがない 10. 他によく遊びに行く場所がある 11. 公共交通機関を使うのが不安 12. その他 ()

問 22 子育てサポートシステムについてお伺いします。

(子育てサポートシステムは、地域住民がそれぞれ会員登録を行い、会員間で子どもの預け・預かりを行う事業です。)

④ 子育てサポートシステムを	
3. 利用している (②にお進みください) ↓	4. 利用していない (③にお進みください) ↓
⑤ 子育てサポートシステムをどれくらいの頻度で利用していますか。(あてはまるもの1つに○)	⑥ 子育てサポートシステムを利用していない理由を選んでください。(複数回答可、あてはまるものすべてに○)
1. 年に数回 2. 2～3か月に1回 3. 1か月に1回 4. 月に2～3回 5. 週に1回 6. ほぼ毎日	1. 親族に預けられる 2. 友人や知人、近所の人に預けられる 3. 人に預けるのが不安 4. 保育士等の資格のある人に預けたい 5. 利用料金が低い 6. そもそも制度を知らない 7. 日程調整など利用までに手間がかかる 8. 利用の仕方が分からない 9. その他 ()

問 23 いそピヨに配置されている横浜子育てパートナーについてお伺いします。

(横浜子育てパートナーは、子育て家庭からの個別相談に応じ、必要な情報を調べたり適切な支援機関をご紹介するなど、子育てに関する施設・事業の利用を支援する専任スタッフです。)

② 横浜子育てパートナーを	
1. 利用している	2. 利用していない
② 横浜子育てパートナーについて	
1. 知っていた	2. 知らなかった

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

乳幼児健診を受けられる方は、健診会場にお持ちください。

地域子育て支援拠点や親子のつどいの広場にお越しの方は、スタッフにお渡しください。

